

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	ベビーファンド	下記の各マザーファンドの受益証券
	先進国債券マザーファンド	先進国（日本を除きます。）の国家機関が発行する債券
	国内債券マザーファンド	国内の国債
	新興国債券 （為替ヘッジあり） マザーファンド	新興国の国家機関が発行する債券
	超長期米国国債 （為替ヘッジあり） マザーファンド	超長期米国国債
	米ドル建ハイイールド債券 （為替ヘッジあり） マザーファンド	米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）
	先進国株式 （為替ヘッジあり） マザーファンド	イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 先進国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 先進国株式の指数を対象指数としたETF ニ. 国内の債券
	国内株式マザーファンド	イ. 国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） ロ. 国内株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 国内の債券
	新興国株式 （為替ヘッジあり） マザーファンド	イ. 新興国株式を対象とした株価指数先物取引 ロ. 新興国株式の指数を対象指数としたETF ハ. 残存期間の短い国の債券 ニ. 新興国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。）
	ダイワRICI®ヘッジ型 マザーファンド	イ. ケイマン籍の外国証券投資法人「RICI® Commodity Fund Ltd.」が発行する「RICI® class A」（以下「RICI® ファンドクラスA」といいます。）の投資証券（米ドル建） ロ. 商品の指数を対象指数とした上場投資信託証券（ETF）
ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率 無制限	
	株式組入上限比率	
	先進国債券マザーファンド	純資産総額の10%以下
	国内債券マザーファンド	
	新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	
	超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	
	米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	
	先進国株式マザーファンド	無制限
	国内株式マザーファンド	
	新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	
ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド		
ダイワ・マネー・マザーファンド		
分配方針	純資産総額の30%以下	
	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

DCスマート・アロケーション・Dガード

運用報告書（全体版）
第6期
（決算日 2021年5月10日）
（作成対象期間 2020年5月9日～2021年5月10日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、値動きの異なる7つの資産クラスに分散投資を行なうとともに、Dガード戦略により基準価額の下落を抑制し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

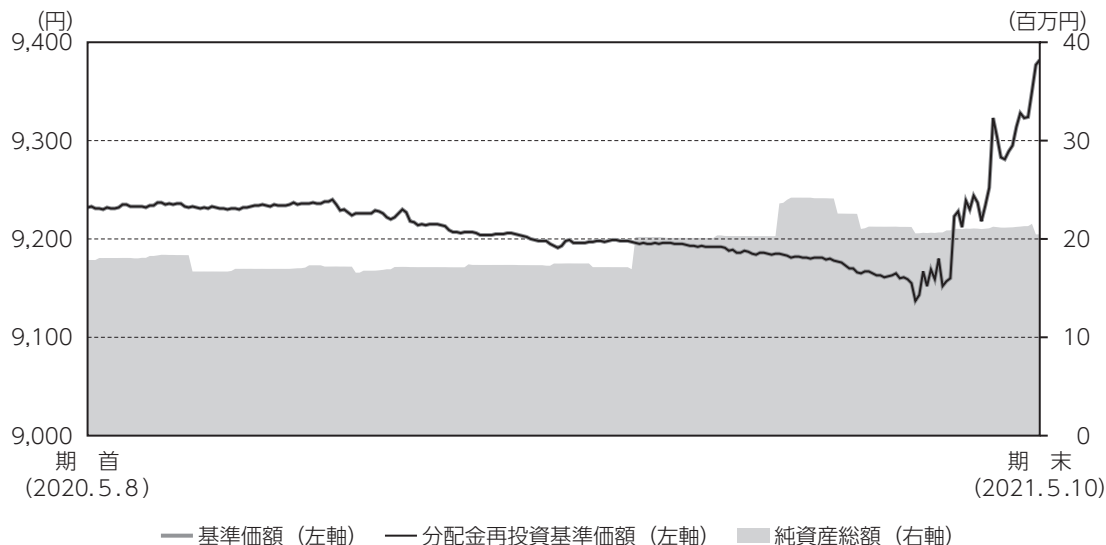
決 算 期	基 準 価 額			株 式 組入比率	株 式 先物比率	公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 騰 落 率						
2 期末(2017年5月 8 日)	円 9,341	円 0	% △0.8	% －	% 11.9	% 55.6	% 12.4	% 9.5	百万円 18
3 期末(2018年5月 8 日)	9,422	0	0.9	－	10.7	45.1	12.5	9.1	24
4 期末(2019年5月 8 日)	9,328	0	△1.0	－	12.3	58.3	15.5	9.8	16
5 期末(2020年5月 8 日)	9,232	0	△1.0	－	0.5	3.0	0.7	0.4	17
6 期末(2021年5月10日)	9,382	0	1.6	－	11.7	63.8	12.0	7.8	20

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注5) 当ファンドは、各資産クラスへの配分が可変的で適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期 首：9,232円

期 末：9,382円（分配金0円）

騰落率：1.6%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を通じて、各資産クラスに投資した結果、先進国株式市況および商品市況が上昇したことや、為替相場において円安が進んだことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
(期首) 2020年 5 月 8 日	円 9,232	% -	% -	% 0.5	% 3.0	% 0.7	% 0.4
5 月末	9,232	0.0	-	0.5	3.1	0.6	0.4
6 月末	9,231	△0.0	-	0.5	3.3	0.6	0.4
7 月末	9,237	0.1	-	0.5	3.2	0.6	0.4
8 月末	9,220	△0.1	-	1.2	6.5	1.1	0.7
9 月末	9,207	△0.3	-	0.5	3.3	0.6	0.4
10月末	9,193	△0.4	-	0.6	3.3	0.6	0.3
11月末	9,198	△0.4	-	0.6	3.2	0.6	0.4
12月末	9,192	△0.4	-	0.5	3.3	0.6	0.4
2021年 1 月末	9,183	△0.5	-	0.5	3.3	0.6	0.3
2 月末	9,166	△0.7	-	0.5	3.2	0.6	0.4
3 月末	9,157	△0.8	-	12.0	64.5	12.2	7.7
4 月末	9,324	1.0	-	12.0	63.2	12.0	8.0
(期末) 2021年 5 月10日	9,382	1.6	-	11.7	63.8	12.0	7.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020.5.9～2021.5.10)

■先進国債券市況（先進国国債）

主要国の国債金利は当作成期を通して見ると上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より、新型コロナウイルス感染再拡大への懸念が続いていたことなどから、金利は低位で推移しました。2020年8月には、株価が上昇するなどリスク選好姿勢が改善し、金利は上昇しました。10月は、米国大統領・議会選挙を控えて、バイデン候補が大統領に当選して民主党が上下両院を制した場合の拡張的な財政政策を懸念する動きなどから、米国を中心に金利は上昇しました。その後はおおむねレンジ内で推移しましたが、2021年に入り、米国の財政拡大観測の高まりなどから金利は上昇しました。また、米国で今後の金融緩和策の後退が市場で意識されたことも、さらなる金利上昇要因となりました。

■国内債券市況（日本国債）

国内債券市場では、当作成期を通して見ると長期金利は上昇しました。

当作成期首より、国内の長期金利はおおむねレンジ内で推移しました。2020年9月には、欧州での新型コロナウイルス感染再拡大への懸念などを背景に国内金利は低下しました。その後はおおむねレンジ内での推移となりましたが、2021年1月には、景気回復期待を背景に米国の金利が上昇したことなどから、国内の長期金利も上昇しました。その後も、日銀が長期金利の変動許容幅を拡大するとの観測などから、金利はさらに上昇しました。3月は、日銀が金融政策の点検結果を公表し、長期金利の変動幅の明確化などを発表したことで不透明感が払しょくされ、国内金利は低下しました。

■新興国債券市況（新興国国債）

米ドル建新興国債券の価格は上昇しました。

当作成期首より、金融当局が相次いで金融緩和や流動性供給策を実施したことを受けて、米ドル建新興国債券のスプレッド（米国国債との利回り格差）は縮小し、債券価格は上昇しました。米国における大型の財政出動や景気対策を背景に、リスク選好姿勢が改善したことも、スプレッドの縮小要因となりました。2020年11月は、新型コロナウイルスのワクチン開発で進展があったことでスプレッドが一段と縮小し、その後は横ばい圏で推移しました。

■超長期米国国債市況

超長期米国国債金利は上昇しました。

当作成期首より、新型コロナウイルス感染再拡大への懸念が続いていたことなどから、金利は低位で推移しました。2020年8月には、株価が上昇するなどリスク選好姿勢が改善し、金利は上昇しました。10月は、米国大統領・議会選挙を控えて、バイデン候補が大統領に当選して民主党が上下両院を制した場合に拡張的な財政政策を執られるとの思惑から、米国の金利は上昇しました。その後はおおむねレンジ内で推移しましたが、2021年に入り、米国の財政拡大観測の高まりなどから金利は上昇しました。また、金融緩和策の後退が市場で意識されたことも、さらなる金利上昇要因となりました。

■米ドル建ハイイールド債券市況

米ドル建ハイイールド債券市況は上昇しました。

当作成期首より、金融当局が相次いで金融緩和や流動性供給策を実施したことを受けて、米ドル建ハイイールド債券のスプレッド（米国国債との利回り格差）は縮小し、債券価格は上昇しました。米国における大型の財政出動や景気対策を背景に、リスク選好姿勢が改善したことも、スプレッドの縮小要因となりました。2020年11月は、新型コロナウイルスのワクチン開発で進展があったことで景気回復へ

の期待から米ドル建ハイイールド債券の価格は上昇し、スプレッドは一段と縮小しました。その後は横ばい圏で推移して当作成期末を迎えました。

■先進国株式市況

先進国株式市況は上昇しました。

先進国株式市況は、当作成期首より、各国のロックダウン（都市封鎖）緩和への期待と新型コロナウイルス感染第2波への懸念が交錯する中で一進一退となりました。2020年6月には、米国の一部の州で新規感染者が増加したことなどを背景に下落する局面がありましたが、その後は米国の景気刺激策への期待などを受けて上昇しました。9月以降は、米国の景気回復に対して懐疑的な見方が広がったことなどを受け、上値の重い展開となりました。11月以降は、米国大統領選挙の不透明感が解消されたことやワクチンへの開発進展期待を受け、上昇しました。2021年2月以降は、米国において新規感染者数の減少傾向が鮮明となったことに加え、ワクチン接種が着実に進んでいることが投資家心理を改善させ、上昇して当作成期末を迎えました。

■国内株式市況（日本株式）

国内株式市況は上昇しました。

国内株式市況は、当作成期首より、欧米における新型コロナウイルス禍からの経済活動の再開期待や、国内で2020年5月下旬に緊急事態宣言が全面解除されたことなどが好感され、6月上旬まで上昇基調で推移しました。6月中旬以降は、日米における感染状況などに一喜一憂を繰り返す相場となり、株価は横ばい圏で推移しました。11月以降は、米国大統領選挙において民主党のバイデン氏が事前予想通りの当選確実となって選挙に対する不確実性が後退したことや、欧米において複数のワクチンが承認され接種が始まったことが好感され、株価は上昇しました。2021年に入っても、1月は米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大統領府および上下両院共に民主党が制したことで大型経済対策などの政策の実現化が現実味を帯び、3月には米国の追加経済対策が発表されたことで同国の景気回復期待が高まったことが好感され、株価は強含みで推移しました。しかし4月に入ると、国内の感染状況が悪化して再び緊急事態宣言が発出されたこともあり、株価は下落しました。

■新興国株式市況

新興国株式市況は上昇しました。

新興国株式市況は、当作成期首より、欧米における新型コロナウイルス禍からの経済活動の再開期待が好感され、上昇基調で推移しました。2020年7月中旬以降は、感染状況などに一喜一憂を繰り返す相場となり、株価は横ばい圏で推移しました。11月以降は、米国大統領選挙において民主党のバイデン氏が事前予想通りの当選確実となって選挙に対する不確実性が後退したことや、欧米において複数のワクチンが承認され接種が始まったことが好感され、株価は上昇しました。2021年に入っても、1月は米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大統領府および上下両院共に民主党が制したことで大型経済対策などの政策の実現化が現実味を帯び、米国の経済回復への期待が高まったことが好感されて株価は上昇しました。2月後半から当作成期末までは、これまでの上昇による高値警戒感や米国で中長期金利が上昇したことなどが懸念され、株価は上値の重い展開となりました。

■商品（コモディティ）市況

商品市況は上昇しました。

商品市況は、当作成期首より、世界的に停滞していた経済活動が再開したことや、OPEC（石油輸出国機構）加盟国などの協調減産による需給改善期待からエネルギーセクターにより上昇しました。2020年9月には、新型コロナウイルスの感染が再び拡大し需要後退が懸念されたエネルギーセクターや、米ドルが上昇し割高感からメタルセクターが重しとなって下落しました。11月からは、OPEC

などによる協調減産が2021年以降も継続するとの見方を受けたエネルギーセクター、米ドル安が要因でメタルセクター、南米産地の干ばつへの懸念がある農産物セクターが牽引して上昇しました。2021年2月には、米南部の寒波による石油関連施設の操業停止や暖房需要があるエネルギーセクターが牽引して上昇しました。また、ワクチン普及による世界経済の回復期待は、商品市況全体を押し上げました。3月は、OPEC加盟国などが協調減産規模を縮小するとの見方が強くなってきたことや、欧州各国でウイルス感染が拡大したことなどによりエネルギーセクターを、そして米ドル高を受けたメタルセクターを中心に商品市況は軟調に推移しました。4月からは、米国産地の寒冷や南米産地の干ばつによる世界的な供給懸念から農産物セクターとともに、気候変動サミットを経て脱炭素化の流れから産業金属を含むメタルセクターが中心となって堅調に推移し、当作成期末を迎えました。

■国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

■為替相場

為替相場は当作成期を通して見ると円安となりました。

対円為替相場は、当作成期首より、経済活動の改善期待などからユーロを中心に上昇（円安）しました。2020年7月には、米中関係の悪化や追加経済対策をめぐる不透明感から米ドルを中心に下落傾向となりました。11月以降は、新型コロナウイルスのワクチン開発で進展があったことで、市場のリスク選好姿勢が強まり、投資対象通貨は上昇しました。2021年に入ると、米国において民主党が大統領府・議会上下両院を制したことから、株価が上昇するなど市場のリスク選好姿勢が強まり、円安となりました。3月以降は、米国での追加経済対策の成立や、経済指標の改善により米国金利が上昇したことなどから米ドルが買い進められ、全般的に円安が進行しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

- イ. 先進国国債（含む日本）
- ロ. 新興国国債
- ハ. 超長期米国国債
- ニ. 米ドル建ハイイールド債券
- ホ. 先進国株式（含む日本）
- ヘ. 新興国株式
- ト. 商品

各資産クラスへの配分は、各資産クラスから受ける基準価額への影響が均等になることを目標に決定します（リスク・パリティ戦略）。また、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合に、各資産クラスの配分合計を引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標とします（Dガード戦略）。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■国内債券マザーファンド

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■国内株式マザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド

今後も“RICI[®]” ファンド クラスAならびに商品の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、引き続き為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020.5.9～2021.5.10)

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

- イ. 先進国国債（含む日本）
- ロ. 新興国国債
- ハ. 超長期米国国債
- ニ. 米ドル建ハイイールド債券
- ホ. 先進国株式（含む日本）
- ヘ. 新興国株式
- ト. 商品

各資産クラスへの配分は、各資産クラスから受ける基準価額への影響が均等になることを目標に決定しました（リスク・パリティ戦略）。また、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合に、各資産クラスの配分合計を引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標としました（Dガード戦略）。

当作成中にDガード戦略により各資産クラスの配分比率合計を変更し、5 %程度から100 %程度の間で推移させました。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■国内債券マザーファンド

国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

■超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

先進国株式の指数を対象指数とした先物の純資産総額に対する比率については、当作成期を通じておおむね90～110%程度の水準を維持しました。ファンドの資産規模や資金動向を勘案しながら、先進国株式の指数を対象指数とした先物に投資することでポートフォリオを構築し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■国内株式マザーファンド

T O P I X先物（ミニT O P I X先物を含む。）取引を利用し、翌日の計上額を含めた純資産総額に対する実質的な組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度を維持しました。現物株式および国内債券につきましては、組み入れは行いませんでした。

■新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国株式を対象とした株価指数先物取引および新興国株式の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）を利用し、純資産総額に対する組入比率は、当作成期を通じておおむね90～110%程度の水準を維持しました。ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、株価指数先物取引およびE T Fに投資し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行いました。

■ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド

当作成期中は“RICI®” ファンド クラスAならびに商品の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）の組入比率を高位に保つよう調節を行いました。また、為替変動リスクを抑えるため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。当作成期末の“RICI®” ファンド クラスAならびに商品の指数を対象指数としたE T Fの組入比率は合計で95.9%となりました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引およびコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、分配対象額が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

■分配原資の内訳（１万口当たり）

項 目	当 期	
	2020年5月9日 ～2021年5月10日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	—

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

- イ. 先進国国債（含む日本）
- ロ. 新興国国債
- ハ. 超長期米国国債
- ニ. 米ドル建ハイイールド債券
- ホ. 先進国株式（含む日本）
- ヘ. 新興国株式
- ト. 商品

各資産クラスへの配分は、各資産クラスから受ける基準価額への影響が均等になることを目標に決定します（リスク・パリティ戦略）。また、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合に、各資産クラスの配分合計を引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目 標とします（Dガード戦略）。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■国内債券マザーファンド

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■国内株式マザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド

今後も“RICI[®]” ファンド クラスAならびに商品の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、引き続き為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2020.5.9～2021.5.10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	107円	1.161%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,212円です。
(投 信 会 社)	(53)	(0.575)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(51)	(0.553)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.033)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.002	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.002)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	2	0.020	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	109	1.184	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

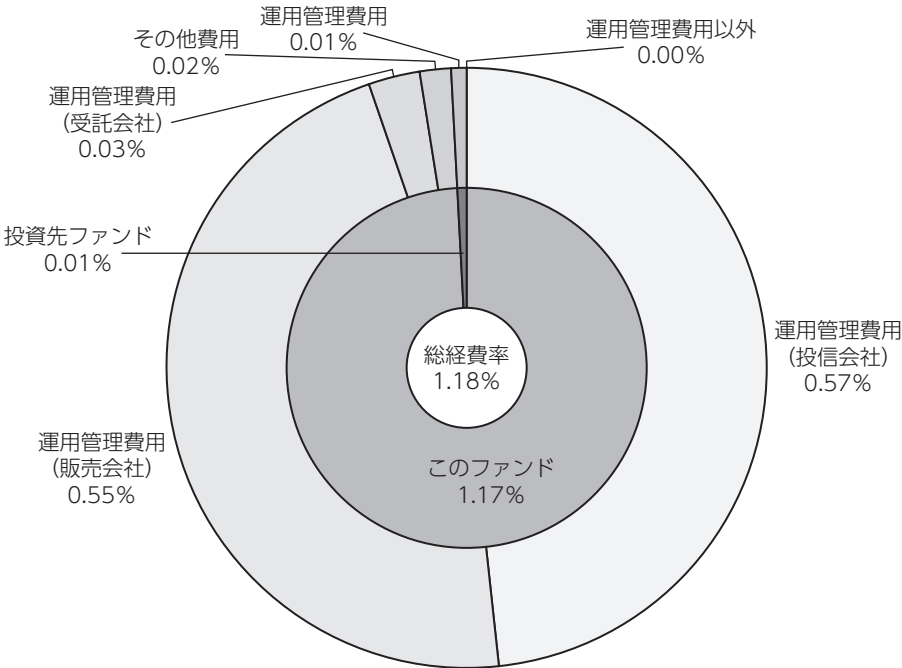
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.18%です。



総経費率（①+②+③）	1.18%
①このファンドの費用の比率	1.17%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.01%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

（注1）①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

（注4）投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

（注5）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注6）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注7）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワRICI [®] ヘッジ型 マザーファンド	2,792	1,626	574	324
新興国株式（為替ヘッジあり） マザーファンド	1,022	1,310	166	200
国内株式マザーファンド	59	121	7	14
国内債券マザーファンド	1,050	1,176	99	111
先進国債券マザーファンド	4,386	5,676	351	453
先進国株式（為替ヘッジあり） マザーファンド	638	1,416	100	212
新興国債券（為替ヘッジあり） マザーファンド	1,921	2,158	204	235
超長期米国国債（為替ヘッジあり） マザーファンド	4,203	5,409	454	629
米ドル建ハイイールド債券 （為替ヘッジあり）マザーファンド	1,969	2,378	196	233
ダイワ・マネー・マザーファンド	6,593	6,706	17,161	17,453

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) 新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) 国内株式マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等			売付額等		
区 分	A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
株主先物取引	百万円 8,672	百万円 8,672	100.0	百万円 8,258	百万円 8,258	100.0
コール・ローン	421,326	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(5) 国内債券マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等			売付額等		
区 分	A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 2,077	百万円 3	% 0.2	百万円 3,390	百万円 —	% —
コール・ローン	14,912	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合0.0%

(6) 先進国債券マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) 先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) 新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(9) 超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(10) 米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(11) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(12) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

項目	当期
売買委託手数料総額（A）	0千円
うち利害関係人への支払額（B）	0千円
(B)／(A)	1.6%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

組入資産明細表
親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	□数	□数	評価額
ダイワRICI [®] ヘッジ型マザーファンド	千口 185	千口 2,403	千円 1,564
新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	59	915	1,208
国内株式マザーファンド	3	55	113
国内債券マザーファンド	40	992	1,111
先進国債券マザーファンド	169	4,204	5,493
先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	39	577	1,385
新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	85	1,803	2,057
超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	141	3,890	5,061
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	93	1,867	2,298
ダイワ・マネー・マザーファンド	10,568	—	—

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成

2021年5月10日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワRICI [®] ヘッジ型マザーファンド	1,564	7.2
新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	1,208	5.6
国内株式マザーファンド	113	0.5
国内債券マザーファンド	1,111	5.1
先進国債券マザーファンド	5,493	25.3
先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	1,385	6.4
新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	2,057	9.5
超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	5,061	23.3
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	2,298	10.6
コール・ローン等、その他	1,450	6.5
投資信託財産総額	21,745	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.77円、1カナダ・ドル＝89.73円、1オーストラリア・ドル＝85.44円、1香港ドル＝14.01円、1シンガポール・ドル＝82.08円、1イギリス・ポンド＝152.65円、1イスラエル・シェケル＝33.468円、1スイス・フラン＝120.71円、1トルコ・リラ＝13.212円、1デンマーク・クローネ＝17.79円、1ノルウェー・クローネ＝13.26円、1スウェーデン・クローネ＝13.10円、1メキシコ・ペソ＝5.462円、100韓国ウォン＝9.77円、1マレーシア・リンギット＝26.524円、1南アフリカ・ランド＝7.74円、1タイ・バーツ＝3.49円、1ポーランド・ズロチ＝29.055円、1ユーロ＝132.32円です。

(注3) ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（46,881千円）の投資信託財産総額（50,039千円）に対する比率は、93.7%です。
新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（133,723千円）の投資信託財産総額（201,451千円）に対する比率は、66.4%です。
先進国債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（362,143千円）の投資信託財産総額（373,463千円）に対する比率は、97.0%です。
先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（113,167千円）の投資信託財産総額（284,055千円）に対する比率は、39.8%です。
新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（1,184,762千円）の投資信託財産総額（1,236,134千円）に対する比率は、95.8%です。
超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（142,831千円）の投資信託財産総額（146,851千円）に対する比率は、97.3%です。
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（920,168千円）の投資信託財産総額（942,293千円）に対する比率は、97.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年5月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	21,745,449円
コール・ローン等	329,507
ダイワRIC [®] ヘッジ型マザーファンド(評価額)	1,564,692
新興国株式(為替ヘッジあり) マザーファンド(評価額)	1,208,805
国内株式マザーファンド(評価額)	113,903
国内債券マザーファンド(評価額)	1,111,251
先進国債券マザーファンド(評価額)	5,493,311
先進国株式(為替ヘッジあり) マザーファンド(評価額)	1,385,664
新興国債券(為替ヘッジあり) マザーファンド(評価額)	2,057,201
超長期米国国債(為替ヘッジあり) マザーファンド(評価額)	5,061,170
米ドル建ハイイールド債券 (為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	2,298,945
未収入金	1,121,000
(B) 負債	1,274,230
未払解約金	1,153,966
未払信託報酬	119,523
その他未払費用	741
(C) 純資産総額(A－B)	20,471,219
元本	21,820,460
次期繰越損益金	△ 1,349,241
(D) 受益権総口数	21,820,460口
1万口当り基準価額(C／D)	9,382円

* 期首における元本額は19,344,145円、当作成期間中における追加設定元本額は11,773,156円、同解約元本額は9,296,841円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は9,382円です。
 * 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,349,241円です。

■損益の状況

当期 自2020年5月9日 至2021年5月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 1,303円
受取利息	453
支払利息	△ 1,756
(B) 有価証券売買損益	580,834
売買益	590,482
売買損	△ 9,648
(C) 信託報酬等	△ 222,235
(D) 当期損益金(A + B + C)	357,296
(E) 前期繰越損益金	△ 405,733
(F) 追加信託差損益金	△ 1,300,804
(配当等相当額)	(△ 1,411)
(売買損益相当額)	(△ 1,299,393)
(G) 合計(D + E + F)	△ 1,349,241
次期繰越損益金(G)	△ 1,349,241
追加信託差損益金	△ 1,300,804
(配当等相当額)	(△ 1,411)
(売買損益相当額)	(△ 1,299,393)
繰越損益金	△ 48,437

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	0
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	0
(h) 受益権総口数	21,820,460口

【注記】

「DCスマート・アロケーション・Dガード」およびその関連ファンドであるケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI”[®] Commodity Fund Ltd.」（そのサブファンドである「“RICI”[®] class A」を含みます。）（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます。）はJames Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index[®]の決定、構成、算出において大和アセットマネジメント株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers[®]」、「Rogers International Commodity Index[®]」、「Rogers International CommodityTM」および「RICI[®]」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

<補足情報>

当ファンド（DCスマート・アロケーション・Dガード）が投資対象としている「ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド」の決算日（2020年10月26日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2021年5月10日）現在におけるダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンドの主要な売買銘柄
投資信託証券

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

買		付			売		付		
銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価
"RICI®" ファンド クラスA (ケイマン諸島)		千口	千円	円	"RICI®" ファンド クラスA (ケイマン諸島)		千口	千円	円
		8,452,751	35,427	4,191			0,429,713	1,504	3,501

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2021年5月10日現在におけるダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド（75,024千口）の内容です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	2021年5月10日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
外国投資信託受益証券 (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
INVESTCO DB COMMODITY INDEX T	0.1	1	203	0.4

ファンド名	2021年5月10日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
外国投資信託証券 (ケイマン諸島)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
"RICI [®] " ファンド クラスA	10,149,246	428	46,654	95.5

(注1) 邦貨換算金額は、2021年5月10日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

先進国債券マザーファンド

運用報告書 第8期（決算日 2021年5月10日）

（作成対象期間 2020年5月9日～2021年5月10日）

先進国債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

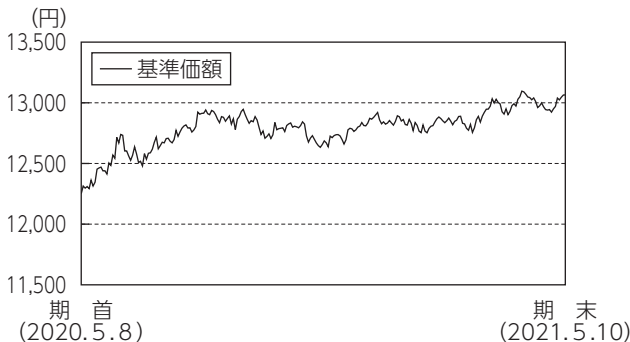
運 用 方 針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	先進国（日本を除きます。）の国家機関が発行する債券
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		F T S E 世界国債 インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公 社 債 入 率	債 券 先 比	券 物 率
	円	騰落率 (%)	騰落率 (%)	騰落率 (%)	比	率	率
(期首)2020年 5 月 8 日	12,251	—	12,515	—	91.0	—	—
5 月末	12,484	1.9	12,801	2.3	90.3	—	—
6 月末	12,675	3.5	13,008	3.9	91.8	—	—
7 月末	12,804	4.5	13,149	5.1	92.1	—	—
8 月末	12,779	4.3	13,110	4.8	93.2	—	—
9 月末	12,838	4.8	13,169	5.2	93.3	—	—
10 月末	12,647	3.2	12,987	3.8	95.2	—	—
11 月末	12,777	4.3	13,125	4.9	91.8	—	—
12 月末	12,885	5.2	13,234	5.8	92.9	—	—
2021年 1 月末	12,868	5.0	13,205	5.5	93.1	—	—
2 月末	12,756	4.1	13,150	5.1	93.1	—	—
3 月末	13,029	6.4	13,335	6.6	93.4	—	—
4 月末	13,024	6.3	13,383	6.9	93.5	—	—
(期末)2021年 5 月10日	13,065	6.6	13,384	6.9	94.2	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,251円 期末：13,065円 騰落率：6.6%

【基準価額の主な変動要因】

日本を除く先進国国債に投資した結果、金利は上昇 (債券価格は下落) したものの、円安が進んだことにより基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○先進国債券市況

主要国の国債金利は、当作成期を通して見ると上昇しました。

当作成期首より、新型コロナウイルス感染再拡大への懸念が続いていたことなどから、金利は低位で推移しました。2020年8月には、株価が上昇するなどリスク選好姿勢が改善し、金利は上昇しました。10月には、米国大統領・議会選挙を控えて、バイデン候補が大統領に当選し民主党が上下両院を制した場合の拡張的な財政政策を懸念する動きなどから、米国を中心に金利は上昇しました。その後はおおむねレンジ内で推移しましたが、2021年に入り、米国の財政拡大観測の高まりなどから金利は上昇しました。また、米国で今後の金融緩和策の後退が市場で意識されたことも、さらなる金利上昇要因となりました。

○為替相場

為替相場は当作成期を通して見ると円安となりました。

当作成期首より、経済活動の改善期待などからユーロを中心に上昇 (円安) しました。2020年7月には、米中関係の悪化や追加経済対策をめぐる不透明感から米ドルを中心に下落 (円高) 傾向となりました。11月以降は、新型コロナウイルスのワクチン開発で進展があったことで市場のリスク選好姿勢が強まり、投資対象通貨は上昇しました。2021年に入ると、米国において民主党が大統領府・議会上下両院を制したことから、株価が上昇するなど市場のリスク選好姿勢が強まり、円安となりました。3月以降は、米国での追加経済対策の成立や、経済指標の改善により米国金利が上昇したことなどから米ドルが買い進められ、全般的に円安が進行しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	31 (30) (0)
合 計	31

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

■主要な売買銘柄
公社債

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

■組入資産明細表
(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期 区 分	額 面 金 額	当 期 評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	未 残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
アメリカ	千アメリカ・ドル 1,278	千アメリカ・ドル 1,473	千円 160,234	% 43.0	% —	% 12.8	% 30.3	% —
カナダ	千カナダ・ドル 66	千カナダ・ドル 78	7,082	1.9	—	0.8	1.1	—
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 68	千オーストラリア・ドル 84	7,240	1.9	—	1.5	0.4	—
シンガポール	千シンガポール・ドル 17	千シンガポール・ドル 18	1,553	0.4	—	0.4	—	—
イギリス	千イギリス・ポンド 115	千イギリス・ポンド 154	23,618	6.3	—	6.0	0.4	—
イスラエル	千イスラエル・シェケル 44	千イスラエル・シェケル 43	1,453	0.4	—	0.4	—	—
デンマーク	千デンマーク・クローネ 31	千デンマーク・クローネ 54	973	0.3	—	0.3	—	—
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 14	千ノルウェー・クローネ 14	190	0.1	—	—	0.1	—
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 15	千スウェーデン・クローネ 22	288	0.1	—	0.1	—	—
メキシコ	千メキシコ・ペソ 330	千メキシコ・ペソ 343	1,875	0.5	—	0.5	—	—
マレーシア	千マレーシア・リンギット 36	千マレーシア・リンギット 37	982	0.3	—	0.1	—	0.2
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 25	千ポーランド・ズロチ 27	796	0.2	—	0.2	—	—
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 16	千ユーロ 15	2,110	0.6	—	0.6	—	—
ユーロ (オランダ)	千ユーロ 45	千ユーロ 55	7,320	2.0	—	2.0	—	—
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 27	千ユーロ 45	5,962	1.6	—	1.6	—	—
ユーロ (フランス)	千ユーロ 250	千ユーロ 305	40,456	10.9	—	6.2	4.7	—
ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 175	千ユーロ 218	28,930	7.8	—	4.7	—	3.1
ユーロ (スペイン)	千ユーロ 122	千ユーロ 164	21,793	5.9	—	4.7	1.1	—
ユーロ (イタリア)	千ユーロ 212	千ユーロ 241	31,987	8.6	—	7.2	—	1.4
ユーロ (フィンランド)	千ユーロ 14	千ユーロ 13	1,799	0.5	—	0.5	—	—
ユーロ (オーストリア)	千ユーロ 20	千ユーロ 31	4,232	1.1	—	1.1	—	—
ユーロ (小計)	881	1,092	144,593	38.8	—	28.5	5.8	4.5
合 計	—	—	350,883	94.2	—	51.6	38.0	4.7

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ		United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	6.0000	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	2026/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	4.5000	443	553	60,171	2036/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	4.7500	28	37	4,091	2041/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.6250	54	77	8,434	2023/05/31
		United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	3.1250	469	483	52,543	2048/05/15
		United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.5000	212	249	27,148	2030/02/15
通貨小計	銘 柄 数 金 額	6銘柄			1,278	1,473	160,234	
カナダ		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.0000	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル		2037/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.5000	23	33	2,987	2024/06/01
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			43	45	4,095	
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.7500	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル		2024/04/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	16	17	1,474	2033/04/21
					52	67	5,766	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			68	84	7,240	
シンガポール		SINGAPORE GOVERNMENT	国 債 証 券	2.8750	千シンガポール・ドル	千シンガポール・ドル		2029/07/01
					17	18	1,553	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄			17	18	1,553	
イギリス		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	1.2500	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド		2027/07/22
		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	0.7500	30	31	4,803	2023/07/22
		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.2500	9	9	1,396	2032/06/07
		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.2500	24	32	4,956	2055/12/07
		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	3.2500	21	38	5,896	2044/01/22
通貨小計	銘 柄 数 金 額	5銘柄			31	43	6,566	
イスラエル		Israel Government Bond - Fixed	国 債 証 券	1.0000	千イスラエル・シェケル	千イスラエル・シェケル		2030/03/31
					44	43	1,453	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄			44	43	1,453	
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ		2039/11/15
					31	54	973	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄			31	54	973	
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ		2026/02/19
					14	14	190	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄			14	14	190	
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.5000	千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ		2039/03/30
					15	22	288	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄			15	22	288	
メキシコ		Mexican Bonos	国 債 証 券	7.5000	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ		2027/06/03
		Mexican Bonos	国 債 証 券	7.7500	160	171	935	2042/11/13
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			170	172	940	
マレーシア		MALAYSIAN GOVERNMENT	国 債 証 券	3.4180	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット		2022/08/15
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国 債 証 券	4.2540	21	21	567	2035/05/31
					15	15	414	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			36	37	982	

当		期				未		償還年月日																		
区	分	銘	柄	種	類	年	利		率	額	面	金	額	評	価	額	外	貨	建	金	額	邦	貨	換	算	金
ポーランド		Poland Government Bond		国債証券		%		2.7500	千ポーランド・ズロチ		25	千ポーランド・ズロチ		27	千円		796	2029/10/25								
通貨小計		銘柄数額		1銘柄					25		25	27		27	796											
ユーロ (アイルランド)		IRISH TREASURY		国債証券		0.4000			千ユーロ		16	千ユーロ		15	2,110		2035/05/15									
国小計		銘柄数額		1銘柄					16		16	15		15	2,110											
ユーロ (オランダ)		NETHERLANDS GOVERNMENT BOND		国債証券		3.7500			千ユーロ		8	千ユーロ		13	1,805		2042/01/15									
		NETHERLANDS GOVERNMENT BOND		国債証券		2.5000					9			11	1,541		2033/01/15									
		NETHERLANDS GOVERNMENT BOND		国債証券		0.7500					28			30	3,973		2027/07/15									
国小計		銘柄数額		3銘柄					45		45	55		55	7,320											
ユーロ (ベルギー)		Belgium Government Bond		国債証券		4.2500			千ユーロ		27	千ユーロ		45	5,962		2041/03/28									
国小計		銘柄数額		1銘柄					27		27	45		45	5,962											
ユーロ (フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		3.2500			千ユーロ		52	千ユーロ		80	10,639		2045/05/25									
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		2.5000					76			93	12,339		2030/05/25									
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		1.7500					122			132	17,477		2024/11/25									
国小計		銘柄数額		3銘柄					250		250	305		305	40,456											
ユーロ (ドイツ)		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		6.5000			千ユーロ		36	千ユーロ		51	6,872		2027/07/04									
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		4.7500					27			44	5,885		2034/07/04									
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		1.5000					84			87	11,552		2023/02/15									
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		1.2500					28			34	4,621		2048/08/15									
国小計		銘柄数額		4銘柄					175		175	218		218	28,930											
ユーロ (スペイン)		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		6.0000			千ユーロ		72	千ユーロ		104	13,787		2029/01/31									
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		2.1500					28			31	4,110		2025/10/31									
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		2.9000					22			29	3,894		2046/10/31									
国小計		銘柄数額		3銘柄					122		122	164		164	21,793											
ユーロ (イタリア)		ITALIAN GOVERNMENT BOND		国債証券		1.6500			千ユーロ		76	千ユーロ		80	10,717		2032/03/01									
		ITALIAN GOVERNMENT BOND		国債証券		0.8500					66			67	8,986		2027/01/15									
		Italy Buoni Poliennali Del Tesoro		国債証券		4.5000					36			39	5,215		2023/05/01									
		Italy Buoni Poliennali Del Tesoro		国債証券		4.7500					34			53	7,068		2044/09/01									
国小計		銘柄数額		4銘柄					212		212	241		241	31,987											
ユーロ (フィンランド)		Finland Government Bond		国債証券		0.1250			千ユーロ		14	千ユーロ		13	1,799		2036/04/15									
国小計		銘柄数額		1銘柄					14		14	13		13	1,799											
ユーロ (オーストリア)		Austria Government Bond		国債証券		4.1500			千ユーロ		20	千ユーロ		31	4,232		2037/03/15									
国小計		銘柄数額		1銘柄					20		20	31		31	4,232											
通貨小計		銘柄数額		21銘柄					881		881	1,092		1,092	144,593											
合計		銘柄数額		46銘柄											350,883											

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年5月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	350,883	94.0
コール・ローン等、その他	22,579	6.0
投資信託財産総額	373,463	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月10日における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル＝108.77円、1 カナダ・ドル＝89.73円、1 オーストラリア・ドル＝85.44円、1 シンガポール・ドル＝82.08円、1 イギリス・ポンド＝152.65円、1 イスラエル・シケル＝33.468円、1 デンマーク・クローネ＝17.79円、1 ノルウェー・クローネ＝13.26円、1 スウェーデン・クローネ＝13.10円、1 メキシコ・ペソ＝5.462円、1 マレーシア・リンギット＝26.524円、1 南アフリカ・ランド＝7.74円、1 ポーランド・ズロチ＝29.055円、1 ユーロ＝132.32円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（362,143千円）の投資信託財産総額（373,463千円）に対する比率は、97.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年5月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	382,428,324円
コール・ローン等	19,052,815
公社債(評価額)	350,883,898
未収入金	9,104,281
未収利息	2,375,963
前払費用	1,011,367
(B) 負債	9,985,542
未払金	9,846,837
未払解約金	138,700
その他未払費用	5
(C) 純資産総額(A－B)	372,442,782
元本	285,070,171
次期繰越損益金	87,372,611
(D) 受益権総口数	285,070,171口
1万口当り基準価額(C／D)	13,065円

* 期首における元本額は116,986,622円、当作成期間中における追加設定元本額は208,385,659円、同解約元本額は40,302,110円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、6 資産（為替ヘッジなし）資金提出用ファンド（適格機関投資家専用）14,850,000円、ターゲット・リターン（コスト控除後3%）資金提出用ファンド（適格機関投資家専用）13,127円、ターゲット・リターン（コスト控除後5%）資金提出用ファンド（適格機関投資家専用）4,176円、スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジなし）6,547,680円、スマート・アロケーション・Dガード29,425,659円、堅実バランスファンド ーハジメの一歩 ー 28,315,135円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり）72,093,317円、ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付／為替ヘッジなし）129,616,476円、DCスマート・アロケーション・Dガード4,204,601円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,065円です。

■損益の状況

当期 自2020年5月9日 至2021年5月10日

項 目	当 期
(A) 受取利息等収益	5,332,302円
受取利息	5,335,317
支払利息	△ 3,015
(B) 有価証券売買損益	7,564,959
売買益	19,591,852
売買損	△12,026,893
(C) その他費用	△ 520,669
(D) 当期損益金(A + B + C)	12,376,592
(E) 前期繰越損益金	26,339,268
(F) 解約差損益金	△10,499,290
(G) 追加信託差損益金	59,156,041
(H) 合計(D + E + F + G)	87,372,611
次期繰越損益金(H)	87,372,611

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

国内債券マザーファンド

運用報告書 第8期（決算日 2021年5月10日）

（作成対象期間 2020年5月9日～2021年5月10日）

国内債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	国内の国債
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

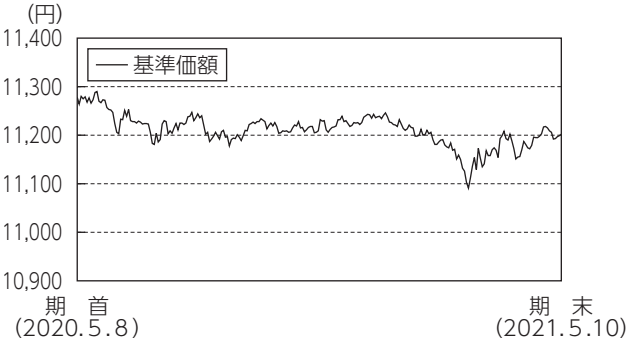
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

国内債券マザーファンド

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		NOMURA-BPI 国 債 指 数		公 社 債 組入比率	債券先物 比 率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2020年 5 月 8 日	11,278	—	402.765	—	99.3	—
5 月末	11,257	△0.2	402.082	△0.2	98.2	—
6 月末	11,206	△0.6	400.225	△0.6	99.0	—
7 月末	11,247	△0.3	401.696	△0.3	99.1	—
8 月末	11,191	△0.8	399.644	△0.8	99.0	—
9 月末	11,225	△0.5	400.853	△0.5	99.1	—
10月末	11,205	△0.6	400.17	△0.6	99.1	—
11月末	11,220	△0.5	400.681	△0.5	98.9	—
12月末	11,221	△0.5	400.723	△0.5	99.2	—
2021年 1 月末	11,191	△0.8	399.636	△0.8	98.9	—
2 月末	11,091	△1.7	396.075	△1.7	98.6	—
3 月末	11,172	△0.9	399.005	△0.9	96.7	—
4 月末	11,193	△0.8	399.764	△0.7	99.1	—
(期末)2021年 5 月10日	11,202	△0.7	400.066	△0.7	99.4	—

- (注1) 騰落率は期首比。
(注2) NOMURA-BPI 国債指数は、野村證券株式会社が公表している、日本の公募債券流通市場全体の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。NOMURA-BPI 国債指数に関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成果等に関し、一切責任ありません。
(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
(注5) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,278円 期末：11,202円 騰落率：△0.7%

【基準価額の主な変動要因】

国内の国債に投資した結果、金利が上昇（債券価格は下落）したため基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、当作成期を通して見ると長期金利は上昇しました。

当作成期首より、国内の長期金利はおおむねレンジ内で推移しました。2020年9月には、欧州での新型コロナウイルス感染再拡大への懸念などを背景に国内金利は低下しました。その後はおおむねレンジ内での推移となりましたが、2021年1月には、景気回復期待を背景に米国の金利が上昇したことなどから、国内の長期金利も上昇しました。その後も、日銀が長期金利の変動許容幅を拡大するとの観測などから、金利はさらに上昇しました。3月は、日銀が金融政策の点検結果を公表し長期金利の変動幅の明確化などを発表したことなどで不透明感が払しょくされ、国内金利は低下しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 2,077,556	千円 3,390,107 (—)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
金 額		金 額	
千円		千円	
361 10年国債 0.1% 2030/12/20	200,311	409 2年国債 0.1% 2022/2/1	441,551
13 40年国債 0.5% 2060/3/20	102,129	351 10年国債 0.1% 2028/6/20	233,745
143 5年国債 0.1% 2025/3/20	95,978	348 10年国債 0.1% 2027/9/20	167,561
146 5年国債 0.1% 2025/12/20	85,809	140 5年国債 0.1% 2024/6/20	141,361
139 5年国債 0.1% 2024/3/20	80,660	129 5年国債 0.1% 2021/9/20	120,457
137 5年国債 0.1% 2023/9/20	80,544	353 10年国債 0.1% 2028/12/20	110,438
359 10年国債 0.1% 2030/6/20	78,533	354 10年国債 0.1% 2029/3/20	96,246
351 10年国債 0.1% 2028/6/20	65,856	342 10年国債 0.1% 2026/3/20	91,170
333 10年国債 0.6% 2024/3/20	64,377	344 10年国債 0.1% 2026/9/20	91,051
353 10年国債 0.1% 2028/12/20	59,731	143 5年国債 0.1% 2025/3/20	80,736

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

当		期		末	
区 分	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率
	千円	千円	%	%	5年以上 2年以上 2年末満
国債証券	3,981,000	4,214,536	99.4	—	% 64.3 % 25.3 % 9.8

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

当		期		末	
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
国債証券	132 5年国債	% 0.1000	千円 30,000	千円 30,075	2022/06/20
	324 10年国債	0.8000	15,000	15,154	2022/06/20
	133 5年国債	0.1000	110,000	110,336	2022/09/20
	325 10年国債	0.8000	5,000	5,063	2022/09/20
	134 5年国債	0.1000	95,000	95,352	2022/12/20
	421 2年国債	0.1000	50,000	50,203	2023/02/01
	135 5年国債	0.1000	90,000	90,393	2023/03/20
	328 10年国債	0.6000	20,000	20,271	2023/03/20
	136 5年国債	0.1000	105,000	105,521	2023/06/20
	137 5年国債	0.1000	110,000	110,624	2023/09/20
	138 5年国債	0.1000	74,000	74,475	2023/12/20
	332 10年国債	0.6000	35,000	35,678	2023/12/20
	139 5年国債	0.1000	64,000	64,449	2024/03/20
	333 10年国債	0.6000	63,000	64,346	2024/03/20
	140 5年国債	0.1000	40,000	40,299	2024/06/20
	334 10年国債	0.6000	18,000	18,415	2024/06/20
	141 5年国債	0.1000	15,000	15,118	2024/09/20

当		期		末	
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
		%	千円	千円	
	335 10年国債	0.5000	30,000	30,643	2024/09/20
	142 5年国債	0.1000	30,000	30,250	2024/12/20
	336 10年国債	0.5000	74,000	75,690	2024/12/20
	337 10年国債	0.3000	32,000	32,499	2024/12/20
	143 5年国債	0.1000	15,000	15,133	2025/03/20
	338 10年国債	0.4000	28,000	28,575	2025/03/20
	144 5年国債	0.1000	25,000	25,237	2025/06/20
	339 10年国債	0.4000	40,000	40,875	2025/06/20
	145 5年国債	0.1000	18,000	18,177	2025/09/20
	340 10年国債	0.4000	70,000	71,611	2025/09/20
	146 5年国債	0.1000	85,000	85,827	2025/12/20
	341 10年国債	0.3000	28,000	28,538	2025/12/20
	342 10年国債	0.1000	60,000	60,585	2026/03/20
	343 10年国債	0.1000	75,000	75,731	2026/06/20
	344 10年国債	0.1000	30,000	30,298	2026/09/20
	345 10年国債	0.1000	50,000	50,507	2026/12/20
	92 20年国債	2.1000	15,000	16,843	2026/12/20
	346 10年国債	0.1000	50,000	50,514	2027/03/20
	94 20年国債	2.1000	20,000	22,559	2027/03/20
	347 10年国債	0.1000	55,000	55,573	2027/06/20
	348 10年国債	0.1000	65,000	65,685	2027/09/20
	349 10年国債	0.1000	62,000	62,657	2027/12/20
	99 20年国債	2.1000	17,000	19,437	2027/12/20
	350 10年国債	0.1000	52,000	52,554	2028/03/20
	100 20年国債	2.2000	5,000	5,776	2028/03/20
	351 10年国債	0.1000	35,000	35,349	2028/06/20
	352 10年国債	0.1000	45,000	45,431	2028/09/20
	105 20年国債	2.1000	10,000	11,571	2028/09/20
	353 10年国債	0.1000	10,000	10,091	2028/12/20
	107 20年国債	2.1000	24,000	27,878	2028/12/20
	354 10年国債	0.1000	30,000	30,259	2029/03/20
	111 20年国債	2.2000	10,000	11,784	2029/06/20
	113 20年国債	2.1000	24,000	28,190	2029/09/20
	357 10年国債	0.1000	15,000	15,103	2029/12/20
	114 20年国債	2.1000	28,000	33,006	2029/12/20
	116 20年国債	2.2000	15,000	17,875	2030/03/20
	359 10年国債	0.1000	13,000	13,064	2030/06/20
	118 20年国債	2.0000	10,000	11,778	2030/06/20
	119 20年国債	1.8000	9,000	10,437	2030/06/20
	360 10年国債	0.1000	43,000	43,180	2030/09/20
	121 20年国債	1.9000	11,000	12,896	2030/09/20
	361 10年国債	0.1000	200,000	200,572	2030/12/20
	123 20年国債	2.1000	30,000	35,830	2030/12/20
	362 10年国債	0.1000	9,000	9,017	2031/03/20
	125 20年国債	2.2000	25,000	30,198	2031/03/20
	128 20年国債	1.9000	25,000	29,548	2031/06/20
	131 20年国債	1.7000	9,000	10,482	2031/09/20
	133 20年国債	1.8000	30,000	35,336	2031/12/20
	134 20年国債	1.8000	17,000	20,071	2032/03/20
	136 20年国債	1.6000	5,000	5,796	2032/03/20
	138 20年国債	1.5000	20,000	23,013	2032/06/20
	139 20年国債	1.6000	10,000	11,616	2032/06/20

国内債券マザーファンド

当		期		末	
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
		%	千円	千円	
	140 20年国債	1.7000	20,000	23,515	2032/09/20
	141 20年国債	1.7000	20,000	23,564	2032/12/20
	11 30年国債	1.7000	1,000	1,183	2033/06/20
	145 20年国債	1.7000	5,000	5,918	2033/06/20
	146 20年国債	1.7000	22,000	26,090	2033/09/20
	147 20年国債	1.6000	22,000	25,868	2033/12/20
	148 20年国債	1.5000	32,000	37,308	2034/03/20
	149 20年国債	1.5000	15,000	17,513	2034/06/20
	150 20年国債	1.4000	30,000	34,684	2034/09/20
	151 20年国債	1.2000	15,000	16,965	2034/12/20
	152 20年国債	1.2000	21,000	23,767	2035/03/20
	153 20年国債	1.3000	20,000	22,924	2035/06/20
	154 20年国債	1.2000	23,000	26,065	2035/09/20
	155 20年国債	1.0000	20,000	22,114	2035/12/20
	156 20年国債	0.4000	38,000	38,705	2036/03/20
	23 30年国債	2.5000	10,000	13,275	2036/06/20
	157 20年国債	0.2000	16,000	15,802	2036/06/20
	158 20年国債	0.5000	35,000	36,080	2036/09/20
	159 20年国債	0.6000	15,000	15,682	2036/12/20
	26 30年国債	2.4000	5,000	6,614	2037/03/20
	160 20年国債	0.7000	25,000	26,493	2037/03/20
	161 20年国債	0.6000	15,000	15,655	2037/06/20
	27 30年国債	2.5000	7,000	9,416	2037/09/20
	162 20年国債	0.6000	20,000	20,854	2037/09/20
	163 20年国債	0.6000	35,000	36,459	2037/12/20
	28 30年国債	2.5000	15,000	20,278	2038/03/20
	164 20年国債	0.5000	27,000	27,666	2038/03/20
	165 20年国債	0.5000	10,000	10,233	2038/06/20
	29 30年国債	2.4000	13,000	17,433	2038/09/20
	166 20年国債	0.7000	8,000	8,444	2038/09/20
	167 20年国債	0.5000	19,000	19,392	2038/12/20
	30 30年国債	2.3000	15,000	19,949	2039/03/20
	168 20年国債	0.4000	10,000	10,025	2039/03/20
	169 20年国債	0.3000	19,000	18,679	2039/06/20
	170 20年国債	0.3000	15,000	14,718	2039/09/20
	171 20年国債	0.3000	15,000	14,689	2039/12/20
	32 30年国債	2.3000	15,000	20,103	2040/03/20
	172 20年国債	0.4000	11,000	10,951	2040/03/20
	173 20年国債	0.4000	10,000	9,938	2040/06/20
	33 30年国債	2.0000	7,000	9,028	2040/09/20
	174 20年国債	0.4000	10,000	9,928	2040/09/20
	175 20年国債	0.5000	15,000	15,162	2040/12/20
	34 30年国債	2.2000	16,000	21,317	2041/03/20
	35 30年国債	2.0000	20,000	26,000	2041/09/20
	36 30年国債	2.0000	21,000	27,389	2042/03/20
	37 30年国債	1.9000	18,000	23,199	2042/09/20
	38 30年国債	1.8000	10,000	12,724	2043/03/20
	39 30年国債	1.9000	10,000	12,954	2043/06/20
	40 30年国債	1.8000	6,000	7,653	2043/09/20
	41 30年国債	1.7000	11,000	13,821	2043/12/20
	42 30年国債	1.7000	14,000	17,608	2044/03/20
	43 30年国債	1.7000	2,000	2,518	2044/06/20

当		期		末	
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
		%	千円	千円	
	44 30年国債	1.7000	10,000	12,602	2044/09/20
	45 30年国債	1.5000	12,000	14,611	2044/12/20
	46 30年国債	1.5000	10,000	12,183	2045/03/20
	47 30年国債	1.6000	8,000	9,936	2045/06/20
	48 30年国債	1.4000	20,000	23,934	2045/09/20
	50 30年国債	0.8000	10,000	10,581	2046/03/20
	51 30年国債	0.3000	17,000	15,991	2046/06/20
	52 30年国債	0.5000	12,000	11,826	2046/09/20
	53 30年国債	0.6000	4,000	4,031	2046/12/20
	54 30年国債	0.8000	10,000	10,554	2047/03/20
	55 30年国債	0.8000	6,000	6,327	2047/06/20
	56 30年国債	0.8000	11,000	11,593	2047/09/20
	57 30年国債	0.8000	15,000	15,797	2047/12/20
	1 40年国債	2.4000	11,000	15,948	2048/03/20
	58 30年国債	0.8000	6,000	6,314	2048/03/20
	59 30年国債	0.7000	11,000	11,295	2048/06/20
	60 30年国債	0.9000	10,000	10,755	2048/09/20
	61 30年国債	0.7000	9,000	9,213	2048/12/20
	62 30年国債	0.5000	20,000	19,429	2049/03/20
	64 30年国債	0.4000	6,000	5,654	2049/09/20
	65 30年国債	0.4000	6,000	5,644	2049/12/20
	3 40年国債	2.2000	7,000	9,901	2050/03/20
	67 30年国債	0.6000	12,000	11,882	2050/06/20
	68 30年国債	0.6000	14,000	13,844	2050/09/20
	69 30年国債	0.7000	5,000	5,074	2050/12/20
	4 40年国債	2.2000	14,000	19,898	2051/03/20
	70 30年国債	0.7000	3,000	3,041	2051/03/20
	5 40年国債	2.0000	10,000	13,752	2052/03/20
	6 40年国債	1.9000	10,000	13,549	2053/03/20
	7 40年国債	1.7000	10,000	13,054	2054/03/20
	9 40年国債	0.4000	5,000	4,586	2056/03/20
	10 40年国債	0.9000	10,000	10,742	2057/03/20
	11 40年国債	0.8000	10,000	10,430	2058/03/20
	12 40年国債	0.5000	20,000	18,859	2059/03/20
	13 40年国債	0.5000	96,000	90,410	2060/03/20
合計	銘柄数 金 額	156銘柄	3,981,000	4,214,536	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年5月10日現在

項 目	当	期	末
	評 価 額	比	率
	千円		%
公社債	4,214,536		99.4
コール・ローン等、その他	25,507		0.6
投資信託財産総額	4,240,043		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年5月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,240,043,496円
コール・ローン等	19,331,709
公社債(評価額)	4,214,536,170
未収利息	5,350,023
前払費用	825,594
(B) 負債	43,075
未払解約金	43,000
その他未払費用	75
(C) 純資産総額(A－B)	4,240,000,421
元本	3,785,071,179
次期繰越損益金	454,929,242
(D) 受益権総口数	3,785,071,179口
1万口当り基準価額(C／D)	11,202円

* 期首における元本額は4,985,974,445円、当作成期間中における追加設定元本額は1,732,945,238円、同解約元本額は2,933,848,504円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用) 9,900,000円、ダイナミック・アロケーション・ファンド(適格機関投資家専用) 2,573,997,714円、ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用) 229,944円、ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用) 43,248円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジあり) 21,882,825円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし) 7,543,151円、スマート・アロケーション・Dガード 7,137,976円、リソナ ダイナミック・アロケーション・ファンド 159,657,473円、堅実バランスファンドーハジメの一步ー371,049,928円、DCダイナミック・アロケーション・ファンド340,607,179円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり) 17,383,134円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジあり) 124,993,052円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし) 149,653,543円、DCスマート・アロケーション・Dガード992,012円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,202円です。

■損益の状況

当期 自2020年5月9日 至2021年5月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	25,775,553円
受取利息	25,795,855
支払利息	△ 20,302
(B) 有価証券売買損益	△ 54,865,920
売買益	2,468,190
売買損	△ 57,334,110
(C) その他費用	△ 769
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 29,091,136
(E) 前期繰越損益金	637,337,715
(F) 解約差損益金	△361,870,499
(G) 追加信託差損益金	208,553,162
(H) 合計(D + E + F + G)	454,929,242
次期繰越損益金(H)	454,929,242

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第8期（決算日 2021年5月10日）

（作成対象期間 2020年5月9日～2021年5月10日）

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

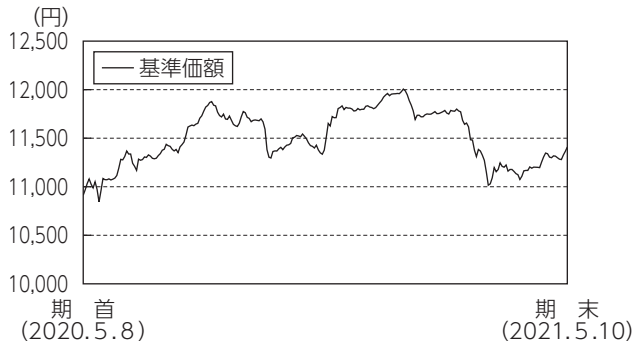
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	新興国の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		公 社 債 組 入 比 率	債券先物 比 率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	%	%
(期首)2020年 5月 8日	10,913	—	12,943	—	94.2	—
5月末	11,078	1.5	13,648	5.5	77.8	—
6月末	11,294	3.5	13,881	7.2	95.7	—
7月末	11,653	6.8	14,310	10.6	93.5	—
8月末	11,621	6.5	14,389	11.2	95.7	—
9月末	11,368	4.2	14,081	8.8	98.4	—
10月末	11,349	4.0	14,087	8.8	96.0	—
11月末	11,806	8.2	14,670	13.3	95.9	—
12月末	11,979	9.8	14,896	15.1	96.8	—
2021年 1月末	11,754	7.7	14,652	13.2	98.5	—
2月末	11,376	4.2	14,184	9.6	98.4	—
3月末	11,075	1.5	13,786	6.5	96.5	—
4月末	11,280	3.4	14,084	8.8	95.0	—
(期末)2021年 5月10日	11,409	4.5	14,251	10.1	95.2	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,913円 期末：11,409円 騰落率：4.5%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の価格が上昇 (金利は低下) したことや債券からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしく

は「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

米ドル建新興国債券の価格は上昇しました。

当作成期首より、金融当局が相次いで金融緩和や流動性供給策を実施したことを受けて、米ドル建新興国債券のスプレッド (米国公債との利回り格差) は縮小し、債券価格は上昇しました。米国における大型の財政出動や景気対策を背景に、リスク選好姿勢が改善したことも、スプレッドの縮小要因となりました。2020年11月は、新型コロナウイルスのワクチン開発で進展があったことでスプレッドが一段と縮小し、その後は横ばい圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	4 (4) (0)
合 計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

	買 付 額	売 付 額
外 国	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
アメリカ	13,289	14,452 (100)
国債証券		

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
Turkey Government International Bond (トルコ) 7.375% 2025/2/5		87,909	Indonesia Government International Bond (インドネシア) 7.75% 2038/1/17		108,812
Indonesia Government International Bond (インドネシア) 7.75% 2038/1/17		81,453	Panama Government International Bond (パナマ) 6.7% 2036/1/26		62,123
FED REPUBLIC OF BRAZIL (ブラジル) 8.25% 2034/1/20		73,206	Turkey Government International Bond (トルコ) 11.875% 2030/1/15		59,422
Mexico Government International Bond (メキシコ) 5.55% 2045/1/21		67,087	Russian Foreign Bond - Eurobond (ロシア) 5.625% 2042/4/4		56,134
Argentine Republic International Bond (アルゼンチン) 0.125% 2038/1/9		63,226	Mexico Government International Bond (メキシコ) 4.75% 2044/3/8		52,044
Panama Government International Bond (パナマ) 6.7% 2036/1/26		62,741	Colombia Government International Bond (コロンビア) 6.125% 2041/1/18		49,377
Colombia Government International Bond (コロンビア) 7.375% 2037/9/18		61,350	Croatia Government International Bond (クロアチア) 5.5% 2023/4/4		47,028
Turkey Government International Bond (トルコ) 6.75% 2040/5/30		61,116	Ukraine Government International Bond (ウクライナ) 7.75% 2022/9/1		43,560
Russian Foreign Bond - Eurobond (ロシア) 5.25% 2047/6/23		58,453	Turkey Government International Bond (トルコ) 7.375% 2025/2/5		43,470
Russian Foreign Bond - Eurobond (ロシア) 7.5% 2030/3/31		48,162	Philippine Government International Bond (フィリピン) 9.5% 2030/2/2		43,416

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	当		期			末		
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
アメリカ	千アメリカ・ドル 10,298	千アメリカ・ドル 10,534	千円 1,145,860	% 95.2	% 23.9	% 76.2	% 17.1	% 2.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当		期			末		
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
	Turkey Government International Bond	国 債 証 券	5.7500	200	169	18,460	2047/05/11
	Turkey Government International Bond	国 債 証 券	5.1250	200	192	20,931	2028/02/17
	Colombia Government International Bond	国 債 証 券	5.0000	200	214	23,346	2045/06/15
	Colombia Government International Bond	国 債 証 券	3.1250	200	197	21,462	2031/04/15
	Mexico Government International Bond	国 債 証 券	6.7500	200	264	28,722	2034/09/27
	Mexico Government International Bond	国 債 証 券	4.0000	300	326	35,465	2023/10/02
	Mexico Government International Bond	国 債 証 券	5.5500	510	602	65,530	2045/01/21
	Mexico Government International Bond	国 債 証 券	4.5000	200	207	22,559	2050/01/31
	Panama Government International Bond	国 債 証 券	6.7000	350	473	51,519	2036/01/26
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国 債 証 券	8.2500	450	628	68,344	2034/01/20
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国 債 証 券	7.1250	100	129	14,073	2037/01/20
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国 債 証 券	5.6250	200	220	23,977	2041/01/07
	Argentine Republic International Bond	国 債 証 券	1.0000	8	3	359	2029/07/09
	Argentine Republic International Bond	国 債 証 券	0.1250	794	247	26,942	2035/07/09

当		期			末		
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
	Argentine Republic International Bond	国 債 証 券	0.1250	1,200	449	48,942	2038/01/09
	Colombia Government International Bond	国 債 証 券	7.3750	300	399	43,461	2037/09/18
	Peruvian Government International Bond	国 債 証 券	6.5500	220	296	32,287	2037/03/14
	Peruvian Government International Bond	国 債 証 券	5.6250	20	26	2,900	2050/11/18
	Ukraine Government International Bond	国 債 証 券	7.7500	200	216	23,536	2024/09/01
	Ukraine Government International Bond	国 債 証 券	7.3750	200	206	22,431	2032/09/25
	Romanian Government International Bond	国 債 証 券	4.8750	40	44	4,835	2024/01/22
	Romanian Government International Bond	国 債 証 券	5.1250	150	176	19,248	2048/06/15
	Hungary Government International Bond	国 債 証 券	7.6250	40	64	7,055	2041/03/29
	Hungary Government International Bond	国 債 証 券	5.3750	200	217	23,707	2023/02/21
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国 債 証 券	7.5000	375	434	47,273	2030/03/31
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国 債 証 券	5.2500	400	497	54,154	2047/06/23
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国 債 証 券	5.1000	200	237	25,806	2035/03/28
	Philippine Government International Bond	国 債 証 券	9.5000	140	220	24,031	2030/02/02
	Philippine Government International Bond	国 債 証 券	6.3750	200	281	30,589	2034/10/23
	Philippine Government International Bond	国 債 証 券	3.7000	200	213	23,257	2042/02/02
	Indonesia Government International Bond	国 債 証 券	7.7500	400	599	65,219	2038/01/17
	Indonesia Government International Bond	国 債 証 券	5.9500	200	270	29,410	2046/01/08
	Indonesia Government International Bond	国 債 証 券	2.8500	200	207	22,587	2030/02/14
	Turkey Government International Bond	国 債 証 券	7.3750	800	861	93,673	2025/02/05
	Turkey Government International Bond	国 債 証 券	6.7500	300	293	31,935	2040/05/30
	South Africa Government International	国 債 証 券	5.8750	200	224	24,421	2025/09/16
	South Africa Government International	国 債 証 券	4.8750	200	215	23,392	2026/04/14
合 計	銘 柄 数 金 額	37銘柄		10,298	10,534	1,145,860	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年5月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 1,145,860	% 92.7
コール・ローン等、その他	90,273	7.3
投資信託財産総額	1,236,134	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.77円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（1,184,762千円）の投資信託財産総額（1,236,134千円）に対する比率は、95.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年5月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,413,199,026円
コール・ローン等	31,656,435
公社債(評価額)	1,145,860,904
未収入金	1,221,404,427
未収利息	13,860,270
前払費用	416,990
(B) 負債	1,209,957,976
未払金	1,209,801,951
未払解約金	156,000
その他未払費用	25
(C) 純資産総額(A－B)	1,203,241,050
元本	1,054,633,773
次期繰越損益金	148,607,277
(D) 受益権総口数	1,054,633,773口
1万口当り基準価額(C／D)	11,409円

* 期首における元本額は1,266,601,129円、当作成期間中における追加設定元本額は1,147,878,300円、同解約元本額は1,359,845,656円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）29,400,000円、スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり）21,065,503円、スマート・アロケーション・Dガード13,161,906円、目標利回り追求型債券ファンド834,652,408円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり）32,058,268円、ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付／為替ヘッジあり）122,492,549円、DCスマート・アロケーション・Dガード1,803,139円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,409円です。

■損益の状況

当期 自2020年5月9日 至2021年5月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	42,642,948円
受取利息	42,652,528
支払利息	△ 9,580
(B) 有価証券売買損益	△ 46,893,585
売買益	133,087,057
売買損	△179,980,642
(C) その他費用	△ 299,979
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 4,550,616
(E) 前期繰越損益金	115,695,269
(F) 解約差損益金	△156,625,329
(G) 追加信託差損益金	194,087,953
(H) 合計(D + E + F + G)	148,607,277
次期繰越損益金(H)	148,607,277

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第8期（決算日 2021年5月10日）

（作成対象期間 2020年5月9日～2021年5月10日）

超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	超長期米国国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

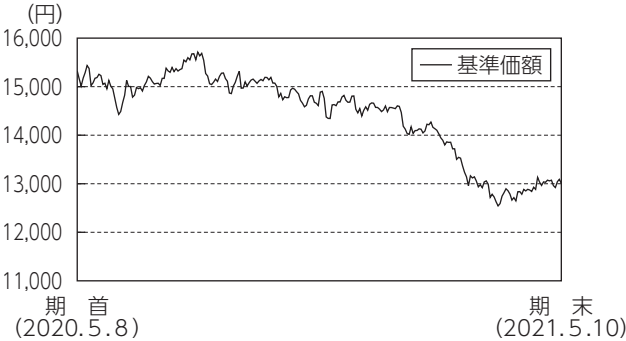
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		F T S E 米 国 債 インデックス (米ドルベース)		公 社 債 組入比率		債 券 先物比率	
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	%	%	%	%
(期首)2020年 5 月 8 日	15,324	—	12,801	—	96.4	—		
5 月末	14,957	△ 2.4	12,724	△0.6	98.5	—		
6 月末	15,176	△ 1.0	12,798	△0.0	98.8	—		
7 月末	15,675	2.3	12,927	1.0	96.1	—		
8 月末	14,857	△ 3.0	12,753	△0.4	99.4	—		
9 月末	15,191	△ 0.9	12,836	0.3	98.2	—		
10 月末	14,679	△ 4.2	12,697	△0.8	97.4	—		
11 月末	14,805	△ 3.4	12,727	△0.6	98.6	—		
12 月末	14,547	△ 5.1	12,682	△0.9	98.7	—		
2021年 1 月末	14,163	△ 7.6	12,592	△1.6	98.9	—		
2 月末	12,959	△15.4	12,243	△4.4	100.6	—		
3 月末	12,714	△17.0	12,173	△4.9	99.7	—		
4 月末	12,922	△15.7	12,243	△4.4	96.7	—		
(期末)2021年 5 月10日	13,009	△15.1	12,286	△4.0	95.2	—		

- (注1) 騰落率は期首比。
(注2) F T S E 米国債インデックス (米ドルベース) は、F T S E 米国債インデックス (米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E 米国債インデックス (米ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：15,324円 期末：13,009円 騰落率：△15.1%

【基準価額の主な変動要因】

超長期米国国債に投資した結果、債券価格が下落（金利は上昇）したことから基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○超長期米国国債市況

超長期米国国債金利は上昇しました。

当作成期首より、新型コロナウイルス感染再拡大への懸念が続いていたことなどから、金利は低位で推移しました。2020年8月には、株価が上昇するなどリスク選好姿勢が改善し、金利は上昇しました。10月は、米国大統領・議会選挙を控えて、バイデン候補が大統領に当選して民主党が上下両院を制した場合に拡張的な財政政策を執られるとの思惑から、米国の金利は上昇しました。その後はおおむねレンジ内で推移しましたが、2021年に入り、米国の財政拡大観測の高まりなどから金利は上昇しました。また、金融緩和策の後退が市場で意識されたことも、さらなる金利上昇要因となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	24
(保管費用)	(22)
(その他)	(2)
合 計	24

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 1,243	千アメリカ・ドル 147 (-)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) (-)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.625% 2050/11/15	26,047	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	4.375% 2039/11/15	15,829
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3.125% 2041/11/15	25,024	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.875% 2046/11/15	269
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	4.25% 2040/11/15	20,763			
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.875% 2046/11/15	19,641			
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	4.375% 2039/11/15	16,443			
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3% 2044/11/15	15,049			
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3.375% 2048/11/15	14,440			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期		当		期		末			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うちB B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
アメリカ	千アメリカ・ドル 1,141	千アメリカ・ドル 1,277	千円 138,987	% 95.2	% -	% 95.2	% -	% -	% -

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当		期				末		
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	4.3750	千アメリカ・ドル 50	千アメリカ・ドル 68	千円 7,406	2039/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	4.2500	140	188	20,552	2040/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	3.1250	200	232	25,333	2041/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	3.0000	120	137	14,908	2044/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.8750	203	227	24,765	2046/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	3.3750	148	182	19,847	2048/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.6250	280	240	26,173	2050/11/15	
	合 計	銘 柄 数 金 額	7銘柄		1,141	1,277	138,987	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年5月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	138,987	94.6
コール・ローン等、その他	7,863	5.4
投資信託財産総額	146,851	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.77円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（142,831千円）の投資信託財産総額（146,851千円）に対する比率は、97.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年5月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	288,221,183円
コール・ローン等	3,702,867
公社債(評価額)	138,987,657
未収入金	143,770,911
未収利息	571,573
前払費用	1,188,175
(B) 負債	142,260,814
未払金	141,376,814
未払解約金	884,000
(C) 純資産総額(A－B)	145,960,369
元本	112,202,856
次期繰越損益金	33,757,513
(D) 受益権総口数	112,202,856口
1万口当り基準価額(C／D)	13,009円

* 期首における元本額は13,960,580円、当作成期間中における追加設定元本額は101,706,557円、同解約元本額は3,464,281円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、5 資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）9,800,000円、スマート・アロケーション・Dガード28,587,676円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり）69,924,665円、DCスマート・アロケーション・Dガード3,890,515円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,009円です。

■損益の状況

当期 自2020年5月9日 至2021年5月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	966,912円
受取利息	967,091
支払利息	△ 179
(B) 有価証券売買損益	△ 1,411,741
売買益	6,507,624
売買損	△ 7,919,365
(C) その他費用	△ 76,443
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 521,272
(E) 前期繰越損益金	7,433,061
(F) 解約差損益金	△ 1,228,719
(G) 追加信託差損益金	28,074,443
(H) 合計(D + E + F + G)	33,757,513
次期繰越損益金(H)	33,757,513

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第8期（決算日 2021年5月10日）

（作成対象期間 2020年5月9日～2021年5月10日）

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

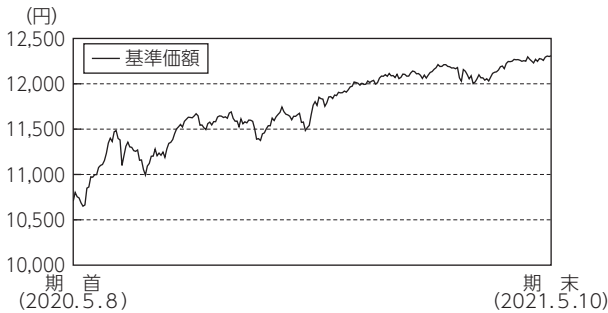
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		投 資 信 託 券 受 益 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首) 2020年 5月 8日	円	%	%
5月末	10,706	—	95.8
6月末	11,110	3.8	98.5
7月末	10,994	2.7	98.3
8月末	11,609	8.4	96.5
9月末	11,636	8.7	97.6
10月末	11,459	7.0	99.2
11月末	11,517	7.6	97.5
12月末	11,920	11.3	98.0
2021年 1月末	12,083	12.9	97.9
2月末	12,096	13.0	99.4
3月末	12,065	12.7	99.2
4月末	12,167	13.6	97.6
5月末	12,294	14.8	97.4
(期末) 2021年 5月10日	12,309	15.0	97.1

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：10,706円 期末：12,309円 騰落率：15.0%

【基準価額の主な変動要因】
投資対象のETF（上場投資信託証券）が値上がりしたことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○米ドル建ハイイールド債券市況
米ドル建ハイイールド債券市況は上昇しました。
当作成期首より、金融当局が相次いで金融緩和や流動性供給策を実施したことを受けて、米ドル建ハイイールド債券のスプレッド（米国国債との利回り格差）は縮小し、債券価格は上昇しました。米国における大型の財政出動や景気対策を背景に、リスク選好姿勢が改善したことも、スプレッドの縮小要因となりました。2020年11月は、新型コロナウイルスのワクチン開発で進展があったことで景気回復への期待から米ドル建ハイイールド債券の価格は上昇し、

スプレッドは一段と縮小しました。その後は横ばい圏で推移して当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託受益証券)	1円 (1)
有価証券取引税 (投資信託受益証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)
合 計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券
(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口 16 (-)	千アメリカ・ドル 1,395 (-)	千口 74.4 (-)	千アメリカ・ドル 6,352 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価
ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP（アメリカ）		千口	千円	円	ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP（アメリカ）		千口	千円	円
		16	149,861	9,366			74.4	669,447	8,997

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国投資信託受益証券

銘柄	柄	期 首	当 期	期 末	
		口 数	口 数	評 価 額	評 価 額
				外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP		154.6	96.2	8,401	913,792
合 計	口数、金額	154.6	96.2	8,401	913,792
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	<97.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年5月10日現在

項目	当 期 末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 913,792	% 97.0
コール・ローン等、その他	28,500	3.0
投資信託財産総額	942,293	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.77円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（920,168千円）の投資信託財産総額（942,293千円）に対する比率は、97.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年5月10日現在

項目	当 期 末
(A) 資産	1,847,484,156円
コール・ローン等	23,474,564
投資信託受益証券(評価額)	913,792,650
未収入金	907,448,792
未収配当金	2,768,150
(B) 負債	906,362,798
未払金	905,253,007
未払解約金	1,109,769
その他未払費用	22
(C) 純資産総額(A－B)	941,121,358
元本	764,604,803
次期繰越損益金	176,516,555
(D) 受益権総口数	764,604,803口
1万口当り基準価額(C／D)	12,309円

* 期首における元本額は1,266,722,540円、当作成期間中における追加設定元本額は144,842,956円、同解約元本額は646,960,693円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）9,800,000円、スマート・アロケーション・Dガード13,474,581円、目標利回り追求型債券ファンド706,487,048円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり）32,975,479円、DCスマート・アロケーション・Dガード1,867,695円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,309円です。

■損益の状況

当期 自2020年5月9日 至2021年5月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	50,662,047円
受取配当金	50,669,142
受取利息	29
支払利息	△ 7,124
(B) 有価証券売買損益	116,536,267
売買益	186,825,761
売買損	△ 70,289,494
(C) その他費用	△ 183,292
(D) 当期損益金(A + B + C)	167,015,022
(E) 前期繰越損益金	89,447,544
(F) 解約差損益金	△111,152,824
(G) 追加信託差損益金	31,206,813
(H) 合計(D + E + F + G)	176,516,555
次期繰越損益金(H)	176,516,555

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第8期（決算日 2021年5月10日）

（作成対象期間 2020年5月9日～2021年5月10日）

先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

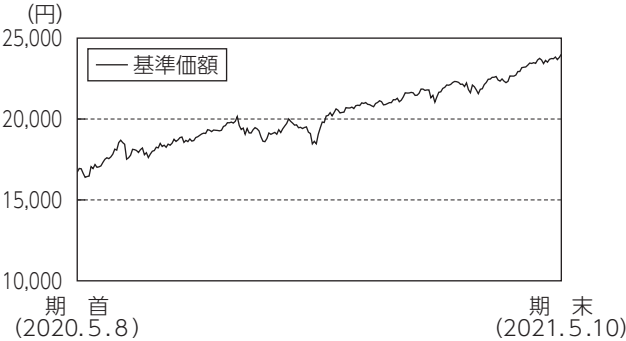
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	イ．先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（D R（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ．先進国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ．先進国株式の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券） ニ．国内の債券
株 式 組 入 制 限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCIコクサイ指数 (円ヘッジ・円ベース)		株 式 物 率	公 組 社 債 入 率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	%	%
(期首)2020年 5 月 8 日	16,716	—	14,146	—	98.7	—
5 月 末	17,607	5.3	14,875	5.2	100.6	—
6 月 末	17,834	6.7	15,052	6.4	100.7	—
7 月 末	18,635	11.5	15,765	11.4	98.6	—
8 月 末	19,809	18.5	16,778	18.6	99.7	—
9 月 末	19,054	14.0	16,136	14.1	99.3	—
10 月 末	18,624	11.4	15,860	12.1	98.6	—
11 月 末	20,736	24.0	17,657	24.8	99.7	—
12 月 末	21,188	26.8	18,102	28.0	100.2	—
2021年 1 月 末	21,465	28.4	18,308	29.4	101.4	—
2 月 末	21,814	30.5	18,548	31.1	101.9	—
3 月 末	22,653	35.5	19,103	35.0	103.2	—
4 月 末	23,832	42.6	20,132	42.3	99.8	—
(期末)2021年 5 月 10 日	24,001	43.6	20,204	42.8	99.9	—

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) MSCIコクサイ指数 (円ヘッジ・円ベース) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIコクサイ指数 (円ヘッジ・円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIコクサイ指数 (円ヘッジ・円ベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,716円 期末：24,001円 騰落率：43.6%

【基準価額の主な変動要因】

日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行った結果、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待や、各国の段階的な経済活動の再開による景気回復への期待などから、先進国株式市況が上昇したことを受け、基準価額は

上昇しました。

◆ 投資環境について

○ 先進国株式市況

先進国株式市況は上昇しました。

先進国株式市況は、当作成期首より、各国のロックダウン（都市封鎖）緩和への期待と新型コロナウイルス感染第2波への懸念が交錯する中で一進一退となりました。2020年6月には、米国の一部の州で新規感染者が増加したことなどを背景に下落する局面がありましたが、その後は米国の景気刺激策への期待などを受けて上昇しました。9月以降は、米国の景気回復に対して懐疑的な見方が広がったことなどを受け、上値の重い展開となりました。11月以降は、米大統領選挙の不透明感が解消されたことやワクチンの開発期待を受け、上昇しました。2021年2月以降は、米国において新規感染者数の減少傾向が鮮明となったことに加え、ワクチン接種が着実に進んでいることが投資家心理を改善させ、上昇して当作成期末を迎えました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ ポートフォリオについて

先進国株式の指数を対象指数とした先物の純資産総額に対する比率については、当作成期を通じておおむね90～110%程度の水準を維持しました。

ファンドの資産規模や資金動向を勘案しながら、先進国株式の指数を対象指数とした先物に投資することでポートフォリオを構築し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	9円 (9)
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	12 (12)
合 計	21

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入しております。

■売買および取引の状況

先物取引の種類別取引状況

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	百万円	百万円	百万円	百万円
株式先物取引	1,029	961	－	－

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
外	S&P500 EMINI FUT（アメリカ）	百万円 183	百万円 －
	SP500 MIC EMIN FUT（アメリカ）	18	－
	MINI S&P/TSX 60（カナダ）	10	－
	MINI HSI IDX FUT（香港）	3	－
	MSCI SING IX ETS（シンガポール）	2	－
	FTSE 100 IDX FUT（イギリス）	10	－
	SWISS MKT IX FUTR（スイス）	13	－
	OMX COP 25（デンマーク）	3	－
	OMX OSLO 20 FUTUR（スウェーデン）	1	－
	OMXS30 IND FUTURE（スウェーデン）	2	－
国	EURO STOXX 50（ドイツ）	31	－

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年5月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	284,055	100.0
投資信託財産総額	284,055	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.77円、1カナダ・ドル＝89.73円、1オーストラリア・ドル＝85.44円、1香港ドル＝14.01円、1シンガポール・ドル＝82.08円、1イギリス・ポンド＝152.65円、1スイス・フラン＝120.71円、1デンマーク・クローネ＝17.79円、1ノルウェー・クローネ＝13.26円、1スウェーデン・クローネ＝13.10円、1ユーロ＝132.32円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（113,167千円）の投資信託財産総額（284,055千円）に対する比率は、39.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年5月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	396,018,367円
コール・ローン等	169,959,134
未収入金	129,808,872
差入委託証拠金	96,250,361
(B) 負債	112,751,554
未払金	112,477,351
未払解約金	274,100
その他未払費用	103
(C) 純資産総額(A－B)	283,266,813
元本	118,023,727
次期繰越損益金	165,243,086
(D) 受益権総口数	118,023,727口
1万口当り基準価額(C／D)	24,001円

* 期首における元本額は77,820,471円、当作成期間中における追加設定元本額は74,853,486円、同解約元本額は34,650,230円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）28,375,526円、ターゲット・リターン（コスト控除後3%）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）111,146円、ターゲット・リターン（コスト控除後5%）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）114,311円、スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり）11,986,359円、スマート・アロケーション・Dガード4,248,052円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり）10,364,163円、ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付／為替ヘッジあり）62,246,834円、DCスマート・アロケーション・Dガード577,336円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は24,001円です。

■損益の状況

当期 自2020年5月9日 至2021年5月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 44,428円
受取利息	427
支払利息	△ 44,855
(B) 有価証券売買損益	△ 2,123,997
売買益	6,376,757
売買損	△ 8,500,754
(C) 先物取引等損益	76,651,029
取引益	78,237,838
取引損	△ 1,586,809
(D) その他費用	△ 124,818
(E) 当期損益金(A＋B＋C＋D)	74,357,786
(F) 前期繰越損益金	52,267,456
(G) 解約差損益金	△ 32,712,870
(H) 追加信託差損益金	71,330,714
(I) 合計(E＋F＋G＋H)	165,243,086
次期繰越損益金(I)	165,243,086

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

国内株式マザーファンド

運用報告書 第8期（決算日 2021年5月10日）

（作成対象期間 2020年5月9日～2021年5月10日）

国内株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

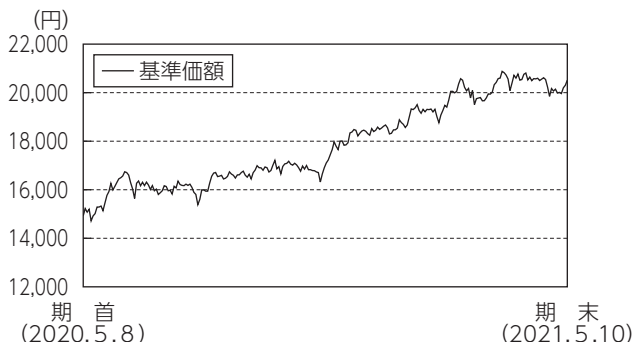
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	イ. 国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） ロ. 国内株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 国内の債券
株 式 組 入 制 限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		T O P I X		株 式 公 社 債 入 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期首)2020年 5 月 8 日	14,928	%	1,458.28	%	—
5 月 末	15,994	7.1	1,563.67	7.2	—
6 月 末	16,026	7.4	1,558.77	6.9	—
7 月 末	15,386	3.1	1,496.06	2.6	—
8 月 末	16,611	11.3	1,618.18	11.0	—
9 月 末	16,862	13.0	1,625.49	11.5	—
10 月 末	16,319	9.3	1,579.33	8.3	—
11 月 末	18,217	22.0	1,754.92	20.3	—
12 月 末	18,768	25.7	1,804.68	23.8	—
2021年 1 月 末	18,765	25.7	1,808.78	24.0	—
2 月 末	19,508	30.7	1,864.49	27.9	—
3 月 末	20,515	37.4	1,954	34.0	—
4 月 末	19,964	33.7	1,898.24	30.2	—
(期末)2021年 5 月 10 日	20,515	37.4	1,952.27	33.9	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：14,928円 期末：20,515円 騰落率：37.4%

【基準価額の主な変動要因】

国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行った結果、国内株式市況が上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

国内株式市況は、当作成期首より、欧米における新型コロナウイルス禍からの経済活動の再開期待や、国内で2020年5月下旬に緊急事態宣言が全面解除されたことなどが好感され、6月上旬まで上

昇基調で推移しました。6月中旬以降は、日米における感染状況などに一喜一憂を繰り返す相場となり、株価は横ばい圏で推移しました。11月以降は、米大統領選挙において民主党のバイデン氏が事前予想通りの当選確定となって選挙に対する不確実性が後退したことや、欧米において複数のワクチンが承認され接種が始まったことが好感され、株価は上昇しました。2021年に入っても、1月は米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大統領府および上下両院共に民主党が制したことで大型経済対策などの政策の実現化が現実味を帯び、3月には米国の追加経済対策が発表されたことで同国の景気回復期待が高まったことが好感され、株価は強含みで推移しました。しかし4月に入ると、国内の感染状況が悪化して再び緊急事態宣言が発出されたこともあり、株価は下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

T O P I X 先物（ミニT O P I X 先物を含む。）取引を利用し、翌日の計上額を含めた純資産に対する実質的な組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度を維持しました。

・現物株式につきましては、組み入れは行いませんでした。

・債券については、日銀によるマイナス金利政策の導入を受けて投資対象となる国債の利回りがすべてマイナスとなり、余資運用にもコストが発生するため、組み入れを行いませんでした。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	6円 (6)
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	6

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

国内株式マザーファンド

■売買および取引の状況
先物取引の種類別取引状況

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内 株式先物取引	百万円 8,672	百万円 8,258	百万円 －	百万円 －

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国内 TOPIX	百万円 1,934	百万円 －
国内 ミニTOPIX	48	－

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年5月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 2,021,980	% 100.0
投資信託財産総額	2,021,980	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年5月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,982,851,059円
コール・ローン等	1,880,393,259
未収入金	59,198,050
差入委託証拠金	43,259,750
(B) 負債	24,203
未払解約金	23,100
その他未払費用	1,103
(C) 純資産総額(A－B)	1,982,826,856
元本	966,516,567
次期繰越損益金	1,016,310,289
(D) 受益権総口数	966,516,567口
1万口当り基準価額(C／D)	20,515円

* 期首における元本額は496,050,170円、当作成期間中における追加設定元本額は996,392,621円、同解約元本額は525,926,224円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用) 9,593,298円、ダイナミック・アロケーション・ファンド(適格機関投資家専用) 424,906,472円、国内株式ファンド(適格機関投資家専用) 287,585,550円、ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用) 37,753円、ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用) 50,748円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジあり) 13,433,074円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし) 4,215,084円、スマート・アロケーション・Dガード388,184円、リソナ ダイナミック・アロケーション・ファンド18,693,590円、堅実バランスファンド ーハジメの歩一12,000,528円、DCダイナミック・アロケーション・ファンド40,232,406円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり) 962,846円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジあり) 69,793,126円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし) 84,568,386円、DCスマート・アロケーション・Dガード55,522円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は20,515円です。

■損益の状況

当期 自2020年5月9日 至2021年5月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 516,287円
受取利息	5,173
支払利息	△ 521,460
(B) 先物取引等損益	552,662,530
取引益	563,331,360
取引損	△ 10,668,830
(C) その他費用	△ 13,143
(D) 当期損益金(A + B + C)	552,133,100
(E) 前期繰越損益金	244,468,634
(F) 解約差損益金	△ 442,199,624
(G) 追加信託差損益金	661,908,179
(H) 合計(D + E + F + G)	1,016,310,289
次期繰越損益金(H)	1,016,310,289

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第8期（決算日 2021年5月10日）

（作成対象期間 2020年5月9日～2021年5月10日）

新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

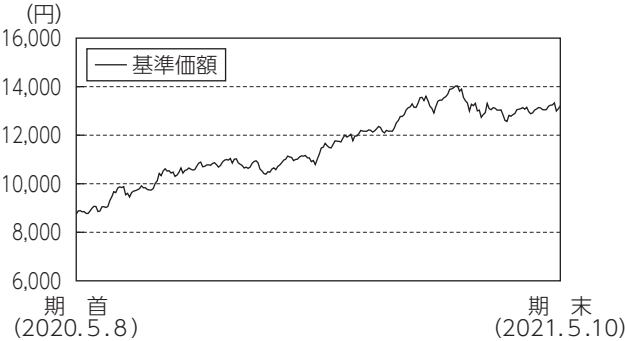
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	イ．新興国株式を対象とした株価指数先物取引 ロ．新興国株式の指数を対象指数としたＥＴＦ（上場投資信託証券） ハ．残存期間の短いわが国の債券 ニ．新興国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（ＤＲ（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。）
株 式 組 入 制 限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		M S C I E M 指数 (配当込み、 米ドルベース)		株式先物 比	公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	%	%	%	%
(期首)2020年 5月 8日	8,745	—	10,253	—	43.8	—	37.8	16.3
5月末	9,020	3.1	10,596	3.3	63.4	—	25.2	12.0
6月末	9,746	11.4	11,429	11.5	60.5	—	27.5	12.1
7月末	10,598	21.2	12,513	22.0	57.9	—	28.5	12.3
8月末	11,041	26.3	12,989	26.7	67.6	—	23.5	9.5
9月末	10,476	19.8	12,401	20.9	56.1	—	30.2	12.1
10月末	10,958	25.3	13,009	26.9	64.3	—	25.1	9.1
11月末	12,038	37.7	14,299	39.5	66.1	—	23.8	9.6
12月末	12,300	40.7	14,752	43.9	66.2	—	21.1	12.4
2021年 1月末	13,107	49.9	15,731	53.4	68.1	—	23.2	9.9
2月末	13,325	52.4	16,141	57.4	70.6	—	22.6	8.2
3月末	12,845	46.9	15,425	50.4	74.2	—	18.4	9.7
4月末	13,332	52.5	15,972	55.8	72.9	—	18.2	7.8
(期末)2021年 5月10日	13,207	51.0	15,790	54.0	73.3	—	17.5	8.1

- (注1) 騰落率は期首比。
(注2) M S C I E M指数 (配当込み、米ドルベース) は、M S C I I n c . の承諾を得て、M S C I エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日(10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです)。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：8,745円 期末：13,207円 騰落率：51.0%

【基準価額の主な変動要因】

経済回復への期待から世界的な株高となる中で新興国株式市況が上昇し、基準価額も上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 新興国株式市況

新興国株式市況は上昇しました。

新興国株式市況は、当作成期首より、欧米における新型コロナウ

イルス禍からの経済活動の再開期待が好感され、上昇基調で推移しました。2020年7月中旬以降は、感染状況などに一喜一憂を繰り返す相場となり、株価は横ばい圏で推移しました。11月以降は、米国大統領選挙において民主党のバイデン氏が事前予想通りの当選確実となって選挙に対する不確実性が後退したことや、欧米において複数のワクチンが承認され接種が始まったことが好感され、株価は上昇しました。2021年に入っても、1月は米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大統領府および上下両院共に民主党が制したことなどで大規模経済対策などの政策の実現化が現実味を帯び、米国の経済回復への期待が高まったことが好感されて株価は上昇しました。2月後半から当作成期末までは、これまでの上昇による高値警戒感や米国で中長期金利が上昇したことなどが懸念され、株価は上値の重い展開となりました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ ポートフォリオについて

新興国株式を対象とした株価指数先物取引および新興国株式の指数を対象指数としたE T F (上場投資信託証券) を利用し、純資産総額に対する組入比率は、当作成期を通じておおむね90～110%程度の水準を維持しました。ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、株価指数先物取引およびE T F に投資し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション) (投資信託受益証券) (投資信託証券)	12円 (11) (1) (0)
有価証券取引税 (投資信託受益証券) (投資信託証券)	0 (0) (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (2) (0)
合 計	15

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	香港	千□	千香港ドル	千□	千香港ドル
		9	242	20.4	676
		(-)	(-)	(-)	(-)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	アメリカ	千□	千アメリカ・ドル	千□	千アメリカ・ドル
		1.6	98	2.7	137
		(-)	(-)	(-)	(-)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 投資信託受益証券

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘柄	柄	□ 数	金 額	平均単価
ISHARES ASIA TRUST - ISH-HKD (香港)		千□ 9	千円 3,368	円 374	ISHARES ASIA TRUST - ISH-HKD (香港)		千□ 20.4	千円 9,218	円 451

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2020年5月9日から2021年5月10日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘柄	柄	□ 数	金 額	平均単価
ISHARES CORE MSCI EMERGING (アメリカ)		千□ 1.6	千円 10,442	円 6,526	ISHARES CORE MSCI EMERGING (アメリカ)		千□ 1.7	千円 11,389	円 6,699
					VANECK RUSSIA ETF (アメリカ)		0.6	1,623	2,705
					ISHARES MSCI BRAZIL ETF (アメリカ)		0.4	1,531	3,828

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国投資信託受益証券

銘柄	期 首		当 期		期 末	
	口 数	口 数	評 価 額		外貨建金額	邦貨換算金額
			千 円			
(香港)		千口	千口	千香港ドル		千円
ISHARES ASIA TRUST - ISH-HKD		85.2	73.8	2,513		35,215
合 計	口 数、金 額	85.2	73.8	2,513		35,215
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄			<17.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期 首		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		外貨建金額	邦貨換算金額
			千円			
(イギリス)		千口		千口	千アメリカ・ドル	千円
ISHARES MSCI SAUDI CAPD USDA	6		6		32	3,587
(アメリカ)						
VANECK RUSSIA ETF	1.6		1		27	2,987
ISHARES MSCI BRAZIL ETF	1.58		1.18		44	4,878
ISHARES CORE MSCI EMERGING	0.4		0.3		19	2,166
ISHARES MSCI MEXICO ETF	0.5		0.5		23	2,558
合 計	口 数、金 額	10.08	8.98		148	16,178
	銘柄数<比率>	5銘柄	5銘柄		<8.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別			当 期	
			買 建 額	売 建 額
外			百万円	百万円
	FTSE TAIWAN INDEX（シンガポール）		13	—
	SGX NIFTY 50（シンガポール）		9	—
	MSCI EMGMKT（アメリカ）		103	—
	BIST 30 FUTURES（トルコ）		0	—
国	KOSPI2 INX FUT（韓国）		10	—
	FTSE KLCI FUTURE（マレーシア）		2	—
	FTSE/JSE TOP 40（南アフリカ）		4	—
	SET50 FUTURES（タイ）		1	—
	WIG20 INDEX FUT（ポーランド）		1	—

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年5月10日現在

項 目	当 期		末
	評 価 額	比 率	
	千円	%	
投資信託受益証券	35,215	17.5	
投資信託証券	16,178	8.0	
コール・ローン等、その他	150,057	74.5	
投資信託財産総額	201,451	100.0	

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.77円、1香港ドル＝14.01円、1トルコ・リラ＝13.212円、100韓国ウォン＝9.77円、1マレーシア・リンギット＝26.524円、1南アフリカ・ランド＝7.74円、1タイ・バーツ＝3.49円、1ポーランド・ズロチ＝29.055円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（133,723千円）の投資信託財産総額（201,451千円）に対する比率は、66.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年5月10日現在

項 目	当 期	末
(A) 資産	333,240,683円	
コール・ローン等	83,254,604	
投資信託受益証券(評価額)	35,215,928	
投資信託証券(評価額)	16,178,428	
未収入金	136,548,063	
差入委託証拠金	62,043,660	
(B) 負債	132,476,685	
未払金	132,184,644	
未払解約金	292,000	
その他未払費用	41	
(C) 純資産総額(A－B)	200,763,998	
元本	152,017,519	
次期繰越損益金	48,746,479	
(D) 受益権総口数	152,017,519口	
1万口当り基準価額(C／D)	13,207円	

* 期首における元本額は88,732,453円、当作成期間中における追加設定元本額は136,713,284円、同解約元本額は73,428,218円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり）20,654,320円、スマート・アロケーション・Dガード6,765,665円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり）16,474,800円、ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付／為替ヘッジあり）107,207,458円、DCスマート・アロケーション・Dガード915,276円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,207円です。

■損益の状況

当期 自2020年5月9日 至2021年5月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	854,715円
受取配当金	856,192
受取利息	1,599
その他収益金	13,043
支払利息	△ 16,119
(B) 有価証券売買損益	16,288,184
売買益	27,744,642
売買損	△11,456,458
(C) 先物取引等損益	40,577,964
取引益	44,305,622
取引損	△ 3,727,658
(D) その他費用	△ 36,147
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	57,684,716
(F) 前期繰越損益金	△11,133,171
(G) 解約差損益金	△ 6,837,782
(H) 追加信託差損益金	9,032,716
(I) 合計(E + F + G + H)	48,746,479
次期繰越損益金(I)	48,746,479

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド

運用報告書 第8期（決算日 2020年10月26日）

（作成対象期間 2019年10月26日～2020年10月26日）

ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

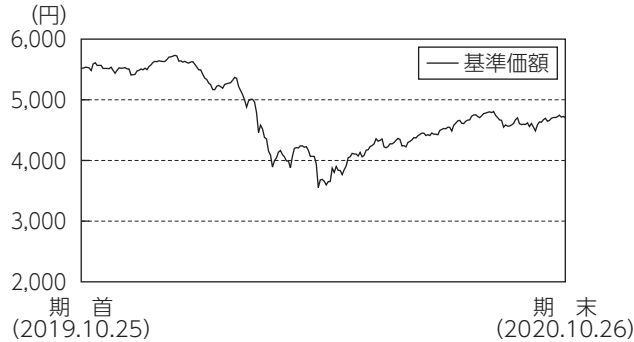
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	イ．ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI [®] ” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI [®] ” class A」（以下「“RICI [®] ” ファンド クラスA」といいます。）の投資証券（米ドル建） ロ．商品の指数を対象指数とした上場投資信託証券（E T F）
投 資 信 託 証 券 組 入 制 限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		RICI®(米ドル建)		投資信託 受益証券 組入比率		"RICI®" ファンド クラスA 組入比率	
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	%	%	%	%
(期首)2019年10月25日	5,521	—	6,421	—	1.2	98.4		
10月末	5,524	0.1	6,429	0.1	1.2	98.9		
11月末	5,508	△ 0.2	6,427	0.1	1.3	94.6		
12月末	5,708	3.4	6,689	4.2	1.3	93.8		
2020年1月末	5,275	△ 4.5	6,191	△ 3.6	1.3	94.9		
2月末	4,997	△ 9.5	5,866	△ 8.6	1.3	94.3		
3月末	3,993	△27.7	4,515	△29.7	2.0	92.6		
4月末	3,652	△33.9	4,117	△35.9	2.0	90.1		
5月末	4,084	△26.0	4,658	△27.5	1.9	92.6		
6月末	4,297	△22.2	4,922	△23.3	2.0	91.9		
7月末	4,546	△17.7	5,182	△19.3	2.0	91.5		
8月末	4,802	△13.0	5,582	△13.1	2.1	95.6		
9月末	4,559	△17.4	5,300	△17.5	2.1	90.8		
(期末)2020年10月26日	4,703	△14.8	5,492	△14.5	2.1	91.2		

- (注1) 騰落率は期首比。
 (注2) RICI® (米ドル建) とは、「ロジャーズ国際コモディティ指数®」の略称で、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
 (注3) RICI® (米ドル建) は、基準価額への反映を考慮して、原則として1営業日前の日付の終値を採用しています。
 (注4) "RICI®" ファンド クラスAとは、ケイマン籍の外国証券投資法人「"RICI®" Commodity Fund Ltd.」が発行する「"RICI®" class A」の投資証券 (米ドル建) のことです。
 (注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：5,521円 期末：4,703円 騰落率：△14.8%

【基準価額の主な変動要因】

「"RICI®" ファンド クラスA」および商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) を高位に組み入れることにより、世界的商品市場の中長期的な動きを捉えることをめざして運用を行った結果、商品市況の下落を受けて当作成期の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○商品市況

商品市況は下落しました。

商品市況は、当作成期首から横ばいに推移しましたが、2019年

12月には、米中通商協議「第1段階」の合意により、商品需要拡大期待から上昇しました。2020年1月下旬からは、新型コロナウイルスの感染拡大により大幅に下落しました。当初は、中国国内で感染が拡大し、発源地の武漢市や周辺地域で移動制限が発動されるなど、エネルギー需要減退が懸念され下落しました。その後、感染は世界各国に広がり、各国が移動制限を導入するなど世界的な景気後退懸念が高まり、幅広い商品が下落しました。4月中旬には、いったんは決裂したOPEC (石油輸出機構) 加盟国とロシアなどの非加盟国による協調減産が合意に至りましたが、新型コロナウイルスによるエネルギー需要の落ち込みを補うには不十分との見方により下落しました。5月からは、世界的に新型コロナウイルスの感染拡大により停滞していた経済活動が再開したことや、OPEC加盟国などにより日量970万バレルの協調減産が実施され需給が改善するとの見方から、エネルギーセクターがけん引して上昇しました。7月には、新型コロナウイルス感染第2波への警戒や香港国家安全維持法をめぐる米中対立への懸念などにより、投資家のリスク回避姿勢が高まり、貴金属をはじめとするメタルセクターの影響を受け上昇しました。9月には、新型コロナウイルスの感染再拡大や米国の追加経済対策合意への不透明感などにより需要後退が懸念されたエネルギーセクターが下落したことや、米ドルが上昇し割高感からメタルセクターが売られたことなどによりいったん下落しましたが、10月からは、世界的な乾燥気候や米国产農産物の中国向けをはじめとする新規成約が続いたことを受けた農産物セクターにより上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

今後も"RICI®" ファンド クラスAおよび商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、引き続き為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

当作成期中は"RICI®" ファンド クラスAならびに商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) の組入比率を高位に保つよう調節を行いました。その結果、当作成期末の"RICI®" ファンド クラスAの組入比率は91.2%、商品の指数を対象指数としたETFの組入比率は2.1%となりました。

また、為替変動リスクの低減のため、為替ヘッジを行いました。

○"RICI®" ファンド クラスA

商品先物取引による運用にあたっては、ジム・ロジャーズ®氏の所有するBeeland Interests, Inc.からRICI®に関する情報の提供を受け、RICI®の構成品目とその構成比率にできるだけ近似した商品先物ポートフォリオを構築し、RICI®の動きを反映した投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の参考指数 (RICI® (米ドル建)) の騰落率は△14.5%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△14.8%となりました。

"RICI®" ファンド クラスAの組入比率が100%からかい離れた部分や、設定・解約に伴う影響等が参考指数とのかい離要因となりました。また、諸経費負担等がマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

今後も"RICI®" ファンド クラスAおよび商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行います。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託受益証券)	0円 (0)
有価証券取引税 (投資信託受益証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	2 (1) (1)
合 計	2

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
 (注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2019年10月26日から2020年10月26日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	アメリカ	千□	千アメリカ・ドル	千□	千アメリカ・ドル
		— (—)	— (—)	0.4 (—)	4 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金。
 (注 2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注 3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注 4) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2019年10月26日から2020年10月26日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	アメリカ	千□	千アメリカ・ドル	千□	千アメリカ・ドル
		0.680087 (—)	20 (—)	16.021206 (—)	461 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金。
 (注 2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注 3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注 4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 投資信託受益証券

(2019年10月26日から2020年10月26日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘柄	柄	□ 数	金 額	平均単価
		千□	千円	円			千□	千円	円
					INVESTCO DB COMMODITY INDEX T (アメリカ)		0.4	479	1,199

(注 1) 金額は受渡し代金。
 (注 2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2019年10月26日から2020年10月26日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘柄	柄	□ 数	金 額	平均単価
		千□	千円	円			千□	千円	円
“RICI®” ファンド クラスA (ケイマン諸島)		0.680087	2,176	3,200	“RICI®” ファンド クラスA (ケイマン諸島)		16.021206	50,216	3,134

(注 1) 金額は受渡し代金。
 (注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当期			期末
	□数	評価額	比率	
		外貨建金額	邦貨換算金額	
外国投資信託受益証券 (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
INVESCO DB COMMODITY INDEX T	0.1	1	138	2.1

ファンド名	当期			期末
	□数	評価額	比率	
		外貨建金額	邦貨換算金額	
外国投資信託証券 (ケイマン諸島)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
"RICI®" ファンド クラスA	1.913755	58	6,076	91.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年10月26日現在

項目	当期		期末
	評価額	比率	
投資信託受益証券	千円	%	
投資信託証券	138	2.1	
コール・ローン等、その他	6,076	90.7	
投資信託財産総額	485	7.2	
	6,700	100.0	

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝104.70円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（6,237千円）の投資信託財産総額（6,700千円）に対する比率は、93.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年10月26日現在

項目	当期	期末
(A) 資産		12,770,587円
コール・ローン等		456,042
投資信託受益証券(評価額)		138,832
投資信託証券(評価額)		6,076,425
未収入金		6,099,288
(B) 負債		6,107,769
未払金		6,071,769
未払解約金		36,000
(C) 純資産総額(A－B)		6,662,818
元本		14,166,765
次期繰越損益金		△ 7,503,947
(D) 受益権総口数		14,166,765口
1万口当り基準価額(C／D)		4,703円

* 期首における元本額は124,481,035円、当作成期間中における追加設定元本額は5,139,236円、同解約元本額は115,453,506円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、商品(為替ヘッジあり) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用) 9,811,458円、スマート・アロケーション・Dガード1,295,263円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり) 2,925,977円、DCスマート・アロケーション・Dガード134,067円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は4,703円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,503,947円です。

■損益の状況

当期 自2019年10月26日 至2020年10月26日

項目	当期
(A) 配当等収益	12,787円
受取配当金	13,396
受取利息	2
支払利息	△ 611
(B) 有価証券売買損益	△ 13,957,736
売買益	5,646,039
売買損	△ 19,603,775
(C) その他費用	△ 9,291
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 13,954,240
(E) 前期繰越損益金	△ 55,751,977
(F) 解約差損益金	64,880,506
(G) 追加信託差損益金	△ 2,678,236
(H) 合計(D + E + F + G)	△ 7,503,947
次期繰越損益金(H)	△ 7,503,947

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

“RICI®” class A（“RICI®” ファンド クラスA）

当ファンド（ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド）の主要投資対象である「“RICI®” ファンド クラスA」の状況は次のとおりです。

（注）2020年10月26日時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しております。

財政状態計算書
2020年 3 月31日現在

単位：米ドル

資産	
流動資産	
金融資産（損益通算後の評価額）	14,060,612
証拠金取引勘定	7,548,918
現金および現金同等物	2,158,163
その他の未収金および 監督機関への前払年次報酬	1,324
資産合計	23,769,017
資本	
経営者株式	100
資本合計	100
負債	
流動負債	
金融負債（損益通算後の評価額）	2,787,639
未払費用	65,724
負債（償却可能な資本が参加する受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	2,853,363
償却可能な資本が参加する受益証券の保有者に帰属する純資産	20,915,554

包括的利益計算書
2019年4月1日～2020年3月31日

単位：米ドル

投資収益

受取利息	158,082
純為替差益	14
金融資産および金融負債の損益通算後の評価額の変動	(9,011,278)
純投資収益合計	(8,853,182)

営業費用

運用会社報酬	199,739
管理会社報酬	63,038
取引費用	51,731
監査報酬	40,960
保管会社報酬	18,881
弁護士費用	7,544
その他の営業費用	2,293
営業費用合計	384,186

償却可能な資本が参加する受益証券の保有者に帰属する純資産の運用による増減	(9,237,368)
--------------------------------------	--------------------

組入資産の明細
2020年3月30日現在

債券

(単位：米ドル)

銘柄名	券面総額	評価額
TREASURY BILL	4,000,000.00	3,998,816.68
TREASURY BILL	3,600,000.00	3,599,946.00
TREASURY BILL	3,000,000.00	2,999,404.17
TREASURY BILL	3,000,000.00	2,998,757.13

先物

(単位：米ドル)

銘柄名	数量	清算金額
MILL WHEAT EURO MAY20	36.00	13,721.79
RAPESEED EURO AUG20	4.00 (	110.37)
RAPESEED EURO MAY20	9.00 (	20,296.56)
COCOA FUTURE - IC JUL20	3.00 (	74.25)
COCOA FUTURE - IC MAY20	7.00 (	15,216.84)
RUBBER FUT TCOM AUG20	33.00 (	49,365.12)
BRENT CRUDE FUTR JUN20	45.00	(1,051,970.00)
COFF ROBUSTA 10TN JUL20	12.00 (	30.00)
COFF ROBUSTA 10TN MAY20	28.00 (	31,150.00)
CORN FUTURE JUL20	20.00 (	125.00)
CORN FUTURE MAY20	46.00 (	98,037.50)
COTTON NO.2 FUTR MAY20	23.00 (	184,660.00)
FCOJ-A FUTURE MAY20	8.00	24,495.00
GASOLINE RBOB FUT MAY20	8.00 (	256,687.20)
GOLD 100 OZ FUTR JUN20	8.00	25,890.00
KC HRW WHEAT FUT MAY20	8.00	5,500.00
LEAN HOGS FUTURE JUN20	8.00 (	54,650.00)
LIVE CATTLE FUTR JUN20	13.00 (	71,830.00)
LME COPPER FUTURE APR20	(8.00)	177,218.75
LME COPPER FUTURE APR20	8.00 (	158,243.75)
LME COPPER FUTURE MAY20	8.00 (	177,693.75)
LME LEAD FUTURE APR20	(12.00)	40,175.00
LME LEAD FUTURE APR20	12.00 (	43,150.00)
LME LEAD FUTURE MAY20	12.00 (	39,200.00)
LME NICKEL FUTURE APR20	(4.00)	26,163.00
LME NICKEL FUTURE APR20	4.00 (	35,394.00)
LME NICKEL FUTURE MAY20	4.00 (	28,866.00)
LME PRI ALUM FUTR APR20	(26.00)	125,006.25
LME PRI ALUM FUTR APR20	26.00 (	131,843.75)
LME PRI ALUM FUTR MAY20	26.00 (	116,100.00)
LME TIN FUTURE APR20	(3.00)	27,860.00
LME TIN FUTURE APR20	3.00 (	24,725.00)
LME TIN FUTURE MAY20	3.00 (	28,320.00)
LME ZINC FUTURE APR20	(10.00)	37,181.25
LME ZINC FUTURE APR20	10.00 (	79,006.25)
LME ZINC FUTURE MAY20	(5.00)	1,618.75
LME ZINC FUTURE MAY20	12.00 (	42,418.75)
LOW SU GASOIL G MAY20	5.00 (	79,075.00)
LUMBER FUTURE JUL20	2.00 (	11.00)
LUMBER FUTURE MAY20	3.00 (	45,100.00)
MILK FUTURE APR20	1.00 (	2,840.00)
MILK FUTURE MAY20	1.00	20.00

銘柄名	数量	清算金額
NATURAL GAS FUTR MAY20	58.00	(42,160.00)
NY HARB ULSD FUT MAY20	5.00	(102,286.80)
OAT FUTURE MAY20	6.00	(9,162.50)
PLATINUM FUTURE JUL20	11.00	(75,025.00)
RED WHEAT FUT MGE JUL20	3.00	(37.50)
RED WHEAT FUT MGE MAY20	7.00	(2,987.50)
ROUGH RICE (CBOT) MAY20	5.00	4,490.00
SILVER FUTURE MAY20	8.00	(151,540.00)
SOYBEAN FUTURE MAY20	14.00	(4,412.50)
SOYBEAN MEAL FUTR MAY20	5.00	14,820.00
SOYBEAN OIL FUTR MAY20	21.00	(42,132.00)
SUGAR #11 (WORLD) MAY20	11.00	(42,627.20)
WHEAT FUTURE(CBT) JUL20	7.00	(87.50)
WHEAT FUTURE(CBT) MAY20	19.00	18,312.50
WHITE SUGAR (ICE) AUG20	4.00	70.00
WHITE SUGAR (ICE) MAY20	9.00	(18,420.00)
WTI CRUDE FUTURE MAY20	56.00	(1,385,200.00)

【注記】

「ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド」およびその関連ファンドであるケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI[®]” Commodity Fund Ltd.」（そのサブファンドである「“RICI[®]” class A」を含みます。）（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます。）はJames Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index[®]の決定、構成、算出において大和アセットマネジメント株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers[®]」、「Rogers International Commodity Index[®]」、「Rogers International CommodityTM」および「RICI[®]」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第16期（決算日 2020年12月9日）

（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日）

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

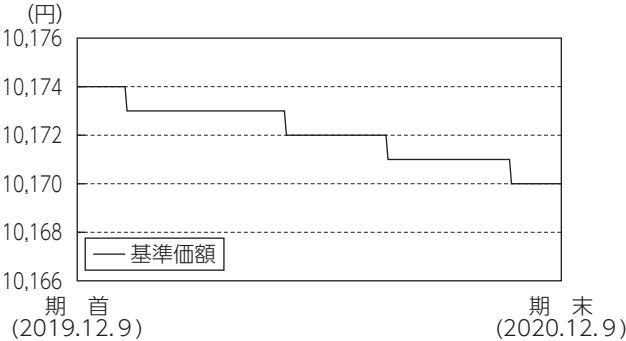
運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率		
(期首)2019年12月9日	円	%	%
12月末	10,174	—	—
2020年 1 月末	10,173	△0.0	—
2 月末	10,173	△0.0	—
3 月末	10,173	△0.0	—
4 月末	10,173	△0.0	—
5 月末	10,172	△0.0	—
6 月末	10,172	△0.0	—
7 月末	10,172	△0.0	—
8 月末	10,171	△0.0	—
9 月末	10,171	△0.0	—
10月末	10,171	△0.0	—
11月末	10,170	△0.0	—
(期末)2020年12月9日	10,170	△0.0	—

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
 期首：10,174円 期末：10,170円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】
 コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

その他有価証券

(2019年12月10日から2020年12月9日まで)

国 内	買 付 額	売 付 額
	千円	千円
国内短期社債等	242,997,393	242,997,453 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

国内その他有価証券

	当 期 末	
	評 価 額	比 率
国内短期社債等	千円 999,970	% <1.5>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
 (注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	68,466,438	100.0
投資信託財産総額	68,466,438	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	68,466,438,583円
コール・ローン等	67,466,468,172
現先取引(その他有価証券)	999,970,411
(B) 負債	1,000,488,000
未払解約金	1,000,488,000
(C) 純資産総額(A－B)	67,465,950,583
元本	66,337,383,629
次期繰越損益金	1,128,566,954
(D) 受益権総口数	66,337,383,629口
1万口当り基準価額(C／D)	10,170円

* 期首における元本額は82,259,129,638円、当作成期間中における追加設定元本額は106,172,802,530円、同解約元本額は122,094,548,539円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日経225－シフト11－ 2019－03 (適格機関投資家専用) 531,632,690円、ゴールド・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) 4,718,749,101円、ダイワ・グローバル10年関連株ファンド－AⅠ新時代－ (為替ヘッジあり) 977,694円、ダイワ・グローバル10年関連株ファンド－AⅠ新時代－ (為替ヘッジなし) 977,694円、ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジあり) 9,608円、ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジなし) 9,608円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり) 49,107円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし) 49,107円、ダイワ／“R I C I”[®] コモディティ・ファンド5,024,392円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジあり／年1回決算型) 1,676円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジなし／年1回決算型) 1,330円、スマート・アロケーション・Dガード99,008,902円、堅実バランスファンド－ハジメの歩－569,302,583円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／隔月分配型) 180,729円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／隔月分配型) 737,649円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／資産成長型) 95,276円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／資産成長型) 337,885円、世界セレクトティブ株式オープン983円、世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型) 983円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／毎月分配型) 983円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／毎月分配型) 983円、DCダイワ・マネー・ポートフォリオ4,455,466,034円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 日本円・コース (毎月分配型) 132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 豪ドル・コース (毎月分配型) 643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 米ドル・コース (毎月分配型) 12,784円、ダイワ／フィデリティ北米株式ファンド－パラダイムシフト－1,988,495円、ブルベア・マネー・ポートフォリオV 37,213,381,442円、ブル3倍日本株ポートフォリオV 12,502,578,661円、ベア2倍日本株ポートフォリオV 5,944,161,915円、ダイワFEGグローバル・バリュー株ファンド (ダイワSM A専用) 3,666円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 155,317円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 38,024円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型) 4,380円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型) 22,592円、ダイワ

ノアムディ食糧増産関連ファンド164,735円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ47,833,280円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース) 33,689円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース) 96,254円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付／部分為替ヘッジあり) 224,685,913円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド－インフラ革命－ (為替ヘッジあり) 5,385円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド－インフラ革命－ (為替ヘッジなし) 11,530円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 米ドルコース9,817円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 日本円コース6,964円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 通貨αコース9,479円、ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型) 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ979,761円、DCスマート・アロケーション・Dガード11,929,087円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型) 1,097円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型) 2,690円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,350円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース982,029円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 98,174円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,170円です。

■損益の状況

当期 自2019年12月10日 至2020年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 26,744,855円
受取利息	309,257
支払利息	△ 27,054,112
(B) その他費用	△ 610,483
(C) 当期損益金(A＋B)	△ 27,355,338
(D) 前期繰越損益金	1,431,737,066
(E) 解約差損益金	△2,104,683,137
(F) 追加信託差損益金	1,828,868,363
(G) 合計(C＋D＋E＋F)	1,128,566,954
次期繰越損益金(G)	1,128,566,954

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。